

第2章

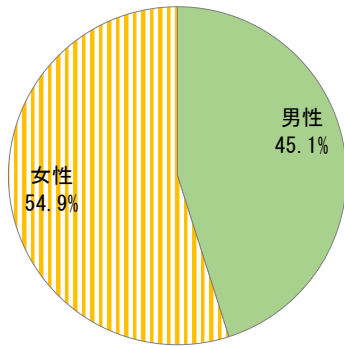
一般高齢者調査

第2章 一般高齢者調査

1 調査対象者について

F1 SA	性別
-----------------	----

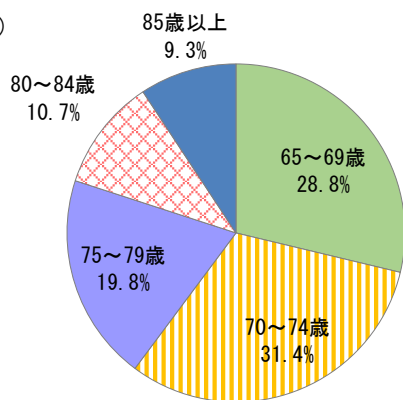
(n=1,524)



「男性」が45.1%、「女性」が54.9%となっている。

F2 SA	年齢
-----------------	----

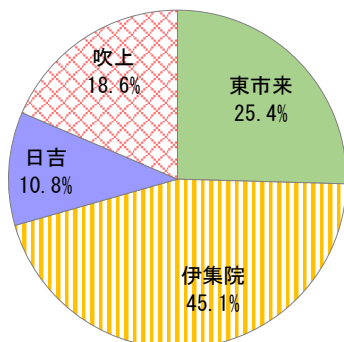
(n=1,520)



「70~74歳」が31.4%と最も高く、次いで「65~69歳」が28.8%、「75~79歳」が19.8%となっている。

問3 SA	日常生活圏域
-----------------	--------

(n=1,513)



「伊集院」が45.1%と最も高く、次いで「東市来」が25.4%、「吹上」が18.6%となっている。

問1 SA 今後、あなたが希望する生活場所についてお尋ねします。

	(n=1,469)		(n=1,512)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 現在の住居にずっと住み続けたい	1,315	89.5%	1,320	87.3%
2 買い物や通院に便利な市街地に住居を買って(借りて)移り住みたい	49	3.3%	66	4.4%
3 自然豊かで静かな環境の郊外に住居を買って(借りて)移り住みたい	9	0.6%	17	1.1%
4 家族や親族、兄弟姉妹のところへ移り住みたい	24	1.6%	20	1.3%
5 高齢者対応の住宅やアパートに移り住みたい	17	1.2%	15	1.0%
6 グループホームに入居したい	5	0.3%	9	0.6%
7 有料老人ホーム・軽費老人ホームに入居したい	19	1.3%	27	1.8%
8 介護保険施設に入所したい	13	0.9%	11	0.7%
9 その他	18	1.2%	27	1.8%
計	1,469	100.0%	1,512	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=662)		女性 (n=802)		65~69歳 (n=418)		70~74歳 (n=462)		75~79歳 (n=293)		80~84歳 (n=151)		85歳以上 (n=135)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	608	91.8%	704	87.8%	366	87.6%	422	91.3%	255	87.0%	139	92.1%	125	92.6%
2	18	2.7%	29	3.6%	20	4.8%	12	2.6%	12	4.1%	3	2.0%	0	0.0%
3	5	0.8%	4	0.5%	6	1.4%	2	0.4%	1	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
4	5	0.8%	19	2.4%	4	1.0%	9	1.9%	3	1.0%	4	2.6%	4	3.0%
5	5	0.8%	12	1.5%	8	1.9%	4	0.9%	3	1.0%	1	0.7%	1	0.7%
6	2	0.3%	3	0.4%	1	0.2%	1	0.2%	3	1.0%	0	0.0%	0	0.0%
7	6	0.9%	13	1.6%	7	1.7%	6	1.3%	2	0.7%	0	0.0%	4	3.0%
8	4	0.6%	9	1.1%	1	0.2%	2	0.4%	7	2.4%	2	1.3%	1	0.7%
9	9	1.4%	9	1.1%	5	1.2%	4	0.9%	7	2.4%	2	1.3%	0	0.0%
計	662	100.0%	802	100.0%	418	100.0%	462	100.0%	293	100.0%	151	100.0%	135	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=365)		伊集院 (n=662)		日吉 (n=160)		吹上 (n=264)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	327	89.6%	592	89.4%	144	90.0%	237	89.8%
2	9	2.5%	23	3.5%	3	1.9%	12	4.5%
3	1	0.3%	5	0.8%	1	0.6%	2	0.8%
4	6	1.6%	8	1.2%	7	4.4%	3	1.1%
5	3	0.8%	11	1.7%	3	1.9%	0	0.0%
6	3	0.8%	1	0.2%	1	0.6%	0	0.0%
7	8	2.2%	6	0.9%	1	0.6%	4	1.5%
8	4	1.1%	6	0.9%	0	0.0%	2	0.8%
9	4	1.1%	10	1.5%	0	0.0%	4	1.5%
計	365	100.0%	662	100.0%	160	100.0%	264	100.0%

全体では、「1 現在の住居にずっと住み続けたい」が89.5%と最も高く、次いで「2 買い物や通院に便利な市街地に住居を買って(借りて)移り住みたい」が3.3%、「4 家族や親族、兄弟姉妹のところへ移り住みたい」が1.6%となっている。

前回調査と比較すると、わずかではあるが「1 現在の住居にずっと住み続けたい」では前回調査より2.2ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「1 現在の住居にずっと住み続けたい」について男女別にみると、男性が91.8%、女性が87.8%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が92.6%で最も高くなっている。

問2
MA

現在のお住まいや周囲の環境のことで困っていることがありますか。

	(n=1,536)		(n=1,562)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 家が狭い(部屋数が足りない 廊下や出入口が狭いなど)	22	1.4%	27	1.7%
2 家が広すぎる(部屋数が多く掃除が大変など)	113	7.4%	107	6.9%
3 玄関などに段差があり通りにくい	61	4.0%	70	4.5%
4 玄関や廊下、浴室やトイレなどに手すりが無い	106	6.9%	100	6.4%
5 建物が古く台風や地震が怖い	220	14.3%	225	14.4%
6 家賃やローンが高い	13	0.8%	28	1.8%
7 日当たり・風通しが悪い、騒音がひどい	46	3.0%	55	3.5%
8 買い物や通院に不便	162	10.5%	212	13.6%
9 治安が悪い	7	0.5%	6	0.4%
10 困っていることは特にない	903	58.8%	929	59.5%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	10	1.5%	12	1.4%	6	1.4%	9	1.9%	3	1.0%	1	0.6%	1	0.7%
2	52	7.6%	60	7.2%	27	6.2%	35	7.3%	24	8.0%	13	8.0%	11	7.8%
3	27	3.9%	34	4.1%	16	3.7%	14	2.9%	12	4.0%	10	6.1%	9	6.4%
4	39	5.7%	67	8.0%	20	4.6%	24	5.0%	26	8.6%	21	12.9%	15	10.6%
5	87	12.7%	132	15.8%	59	13.5%	66	13.8%	47	15.6%	23	14.1%	24	17.0%
6	6	0.9%	7	0.8%	6	1.4%	4	0.8%	2	0.7%	1	0.6%	0	0.0%
7	25	3.6%	21	2.5%	14	3.2%	17	3.6%	5	1.7%	5	3.1%	5	3.5%
8	56	8.2%	106	12.7%	32	7.3%	47	9.8%	36	12.0%	21	12.9%	24	17.0%
9	3	0.4%	4	0.5%	0	0.0%	5	1.0%	1	0.3%	1	0.6%	0	0.0%
10	432	62.9%	470	56.2%	281	64.3%	289	60.5%	174	57.8%	85	52.1%	71	50.4%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	2	0.5%	11	1.6%	3	1.8%	6	2.1%
2	28	7.3%	48	7.0%	10	6.1%	26	9.3%
3	8	2.1%	35	5.1%	4	2.4%	12	4.3%
4	24	6.2%	52	7.6%	9	5.5%	20	7.1%
5	55	14.3%	81	11.9%	30	18.3%	52	18.5%
6	3	0.8%	9	1.3%	0	0.0%	1	0.4%
7	13	3.4%	23	3.4%	3	1.8%	7	2.5%
8	46	11.9%	61	8.9%	19	11.6%	35	12.5%
9	2	0.5%	4	0.6%	0	0.0%	1	0.4%
10	229	59.5%	420	61.5%	99	60.4%	144	51.2%

全体では、「5 建物が古く台風や地震が怖い」が14.3%と最も高く、次いで「8 買い物や通院に不便」が10.5%、「2 家が広すぎる(部屋数が多く掃除が大変など)」が7.4%となっている。
 前回調査と比較すると、「8 買い物や通院に不便」では前回調査より3.1ポイント減少している。
 全体で最も割合の高い「5 建物が古く台風や地震が怖い」について男女別にみると、男性が12.7%、女性が15.8%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。
 また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が17.0%で最も高くなっている。

問3 あなたの住まいの地域には、地域のつながりがあると感じますか。
SA

	(n=1,481)		(n=1,522)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 とても感じる	404	27.3%	512	33.6%
2 少し感じる	631	42.6%	625	41.1%
3 あまり感じない	259	17.5%	221	14.5%
4 感じない	63	4.3%	57	3.7%
5 わからない	124	8.4%	107	7.0%
計	1,481	100.0%	1,522	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=669)		女性 (n=807)		65～69歳 (n=421)		70～74歳 (n=466)		75～79歳 (n=296)		80～84歳 (n=151)		85歳以上 (n=137)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	181	27.1%	222	27.5%	100	23.8%	131	28.1%	72	24.3%	53	35.1%	46	33.6%
2	298	44.5%	331	41.0%	182	43.2%	205	44.0%	133	44.9%	54	35.8%	53	38.7%
3	106	15.8%	152	18.8%	73	17.3%	82	17.6%	52	17.6%	28	18.5%	21	15.3%
4	36	5.4%	26	3.2%	21	5.0%	15	3.2%	14	4.7%	5	3.3%	7	5.1%
5	48	7.2%	76	9.4%	45	10.7%	33	7.1%	25	8.4%	11	7.3%	10	7.3%
計	669	100.0%	807	100.0%	421	100.0%	466	100.0%	296	100.0%	151	100.0%	137	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=370)		伊集院 (n=660)		日吉 (n=162)		吹上 (n=270)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	97	26.2%	168	25.5%	53	32.7%	79	29.3%
2	159	43.0%	291	44.1%	61	37.7%	113	41.9%
3	70	18.9%	115	17.4%	29	17.9%	44	16.3%
4	10	2.7%	29	4.4%	8	4.9%	14	5.2%
5	34	9.2%	57	8.6%	11	6.8%	20	7.4%
計	370	100.0%	660	100.0%	162	100.0%	270	100.0%

全体では、「2 少し感じる」が42.6%と最も高く、次いで「1 とても感じる」が27.3%、「3 あまり感じない」が17.5%となっている。

前回調査と比較すると、「1 とても感じる」では前回調査より6.3ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「2 少し感じる」について男女別にみると、男性が44.5%、女性が41.0%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、75～79歳の割合が44.9%で最も高くなっている。

問4 MA この中に、あなたのお住まいの地域で行われていることがありますか。

	(n=1,536)		(n=1,562)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 近隣同士で挨拶や立ち話をしている	1,026	66.8%	1,087	69.6%
2 困ったときは近隣同士で助けあっている	541	35.2%	598	38.3%
3 講や結(ゆい)など伝統的なつながりが残っている	98	6.4%	153	9.8%
4 地域の回覧板・掲示板などが活用されている	1,059	68.9%	1,133	72.5%
5 町内会・自治会・子ども会などの地縁団体の活動が行われている	781	50.8%	872	55.8%
6 公民館や集会所など気軽に集まれる場所があり、利用されている	754	49.1%	903	57.8%
7 ボランティアやNPOの活動が行われている	154	10.0%	157	10.1%
8 行政が主催するイベントに住民が参加している	308	20.1%	412	26.4%
9 学校等が実施している行事等に住民が参加している	239	15.6%	363	23.2%
10 行われていることはない(よく知らない)	78	5.1%	91	5.8%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	440	64.0%	582	69.5%	274	62.7%	338	70.7%	211	70.1%	106	65.0%	88	62.4%
2	241	35.1%	298	35.6%	139	31.8%	166	34.7%	104	34.6%	63	38.7%	64	45.4%
3	49	7.1%	47	5.6%	30	6.9%	36	7.5%	15	5.0%	7	4.3%	9	6.4%
4	458	66.7%	596	71.2%	303	69.3%	331	69.2%	210	69.8%	115	70.6%	92	65.2%
5	349	50.8%	429	51.3%	222	50.8%	259	54.2%	149	49.5%	82	50.3%	61	43.3%
6	314	45.7%	436	52.1%	194	44.4%	256	53.6%	143	47.5%	85	52.1%	70	49.6%
7	68	9.9%	84	10.0%	42	9.6%	58	12.1%	21	7.0%	14	8.6%	17	12.1%
8	132	19.2%	174	20.8%	81	18.5%	110	23.0%	56	18.6%	34	20.9%	24	17.0%
9	101	14.7%	137	16.4%	68	15.6%	74	15.5%	48	15.9%	29	17.8%	19	13.5%
10	44	6.4%	34	4.1%	32	7.3%	21	4.4%	10	3.3%	7	4.3%	8	5.7%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	269	69.9%	458	67.1%	102	62.2%	187	66.5%
2	127	33.0%	223	32.7%	67	40.9%	116	41.3%
3	23	6.0%	42	6.1%	8	4.9%	24	8.5%
4	263	68.3%	473	69.3%	114	69.5%	195	69.4%
5	183	47.5%	381	55.8%	80	48.8%	127	45.2%
6	179	46.5%	333	48.8%	87	53.0%	144	51.2%
7	41	10.6%	72	10.5%	19	11.6%	18	6.4%
8	70	18.2%	141	20.6%	33	20.1%	58	20.6%
9	60	15.6%	105	15.4%	18	11.0%	52	18.5%
10	15	3.9%	40	5.9%	8	4.9%	15	5.3%

全体では、「4 地域の回覧板・掲示板などが活用されている」が68.9%と最も高く、次いで「1 近隣同士で挨拶や立ち話をしている」が66.8%、「5 町内会・自治会・子ども会などの地縁団体の活動が行われている」が50.8%となっている。

前回調査と比較すると、「6 公民館や集会所など気軽に集まれる場所があり、利用されている」では前回調査より8.7ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「4 地域の回覧板・掲示板などが活用されている」について男女別にみると、男性が66.7%、女性が71.2%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、80～84歳の割合が70.6%で最も高くなっている。

2 安全・安心な暮らしについて

問5 SA	あなたは、災害時(台風や地震等)に、一人で避難の必要性を判断し、避難場所まで避難することができますか。
----------	---

	(n=1,471)		(n=1,480)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 一人で避難の必要性を判断し避難できる	1,151	78.2%	1,097	74.1%
2 避難の必要性は判断できるが、一人では避難できない	225	15.3%	279	18.9%
3 一人では避難の必要性を判断できないし、避難もできない	28	1.9%	39	2.6%
4 わからない	67	4.6%	65	4.4%
計	1,471	100.0%	1,480	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=667)		女性 (n=799)		65～69歳 (n=422)		70～74歳 (n=463)		75～79歳 (n=292)		80～84歳 (n=149)		85歳以上 (n=135)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	593	88.9%	554	69.3%	376	89.1%	396	85.5%	232	79.5%	89	59.7%	50	37.0%
2	45	6.7%	180	22.5%	26	6.2%	44	9.5%	43	14.7%	45	30.2%	66	48.9%
3	4	0.6%	24	3.0%	6	1.4%	4	0.9%	5	1.7%	4	2.7%	9	6.7%
4	25	3.7%	41	5.1%	14	3.3%	19	4.1%	12	4.1%	11	7.4%	10	7.4%
計	667	100.0%	799	100.0%	422	100.0%	463	100.0%	292	100.0%	149	100.0%	135	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=370)		伊集院 (n=662)		日吉 (n=157)		吹上 (n=264)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	284	76.8%	530	80.1%	114	72.6%	212	80.3%
2	66	17.8%	94	14.2%	28	17.8%	32	12.1%
3	5	1.4%	12	1.8%	4	2.5%	7	2.7%
4	15	4.1%	26	3.9%	11	7.0%	13	4.9%
計	370	100.0%	662	100.0%	157	100.0%	264	100.0%

全体では、「1 一人で避難の必要性を判断し避難できる」が78.2%と最も高く、次いで「2 避難の必要性は判断できるが、一人では避難できない」が15.3%、「4 わからない」が4.6%となっている。

前回調査と比較すると、「1 一人で避難の必要性を判断し避難できる」では前回調査より4.1ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「1 一人で避難の必要性を判断し避難できる」について男女別にみると、男性が88.9%、女性が69.3%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、65～69歳の割合が89.1%で最も高くなっている。

※問5で「2」又は「3」とした回答者のみ

問6 災害時に避難するとき、近くに手助けを頼める人がいますか。手助けを頼める人がいる場合にはそれは誰ですか。

	(n=244)		(n=278)	
	今回調査	前回調査(R1)	今回調査	前回調査(R1)
	回答数	割合	回答数	割合
1 同居の家族	140	57.4%	143	51.4%
2 別居の子ども、親族	53	21.7%	66	23.7%
3 近所の人	20	8.2%	31	11.2%
4 自治会などの防災組織	10	4.1%	18	6.5%
5 民生委員	1	0.4%	5	1.8%
6 その他	7	2.9%	2	0.7%
7 いない	13	5.3%	13	4.7%
計	244	100.0%	278	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=48)		女性 (n=196)		65～69歳 (n=32)		70～74歳 (n=45)		75～79歳 (n=48)		80～84歳 (n=46)		85歳以上 (n=72)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	32	66.7%	108	55.1%	26	81.3%	29	64.4%	34	70.8%	18	39.1%	32	44.4%
2	5	10.4%	48	24.5%	3	9.4%	4	8.9%	3	6.3%	16	34.8%	27	37.5%
3	5	10.4%	15	7.7%	1	3.1%	4	8.9%	5	10.4%	5	10.9%	5	6.9%
4	2	4.2%	8	4.1%	0	0.0%	2	4.4%	1	2.1%	4	8.7%	3	4.2%
5	1	2.1%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	1.4%
6	0	0.0%	7	3.6%	0	0.0%	0	0.0%	4	8.3%	3	6.5%	0	0.0%
7	3	6.3%	10	5.1%	2	6.3%	6	13.3%	1	2.1%	0	0.0%	4	5.6%
計	48	100.0%	196	100.0%	32	100.0%	45	100.0%	48	100.0%	46	100.0%	72	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=68)		伊集院 (n=102)		日吉 (n=31)		吹上 (n=38)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	33	48.5%	65	63.7%	19	61.3%	21	55.3%
2	20	29.4%	16	15.7%	6	19.4%	9	23.7%
3	6	8.8%	9	8.8%	2	6.5%	2	5.3%
4	4	5.9%	3	2.9%	2	6.5%	1	2.6%
5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	2.6%
6	2	2.9%	4	3.9%	0	0.0%	1	2.6%
7	3	4.4%	5	4.9%	2	6.5%	3	7.9%
計	68	100.0%	102	100.0%	31	100.0%	38	100.0%

全体では、「1 同居の家族」が57.4%と最も高く、次いで「2 別居の子ども、親族」が21.7%、「3 近所の人」が8.2%となっている。

前回調査と比較すると、「1 同居の家族」では前回調査より6ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「1 同居の家族」について男女別にみると、男性が66.7%、女性が55.1%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、65～69歳の割合が81.3%で最も高くなっている。

問7 あなたの住まいの地域における、一人暮らしの高齢者や認知症の方など援護を要する世帯への安否確認や見守り活動の状況について、どのように感じますか。

	(n=1,437)		(n=1,462)	
	今回調査	割合	前回調査(R1)	割合
1 十分に行われていると思う	181	12.6%	183	12.5%
2 どちらかといえば行われていると思う	559	38.9%	593	40.6%
3 どちらかといえば不十分だと思う	145	10.1%	169	11.6%
4 ほとんど行われていないと思う	69	4.8%	75	5.1%
5 わからない	483	33.6%	442	30.2%
計	1,437	100.0%	1,462	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=656)		女性 (n=776)		65～69歳 (n=419)		70～74歳 (n=459)		75～79歳 (n=283)		80～84歳 (n=142)		85歳以上 (n=125)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	81	12.3%	98	12.6%	36	8.6%	61	13.3%	34	12.0%	29	20.4%	17	13.6%
2	264	40.2%	293	37.8%	146	34.8%	189	41.2%	111	39.2%	58	40.8%	52	41.6%
3	77	11.7%	68	8.8%	45	10.7%	47	10.2%	28	9.9%	11	7.7%	14	11.2%
4	37	5.6%	32	4.1%	20	4.8%	22	4.8%	17	6.0%	3	2.1%	7	5.6%
5	197	30.0%	285	36.7%	172	41.1%	140	30.5%	93	32.9%	41	28.9%	35	28.0%
計	656	100.0%	776	100.0%	419	100.0%	459	100.0%	283	100.0%	142	100.0%	125	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=358)		伊集院 (n=650)		日吉 (n=157)		吹上 (n=256)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	40	11.2%	68	10.5%	29	18.5%	42	16.4%
2	140	39.1%	235	36.2%	66	42.0%	110	43.0%
3	34	9.5%	64	9.8%	17	10.8%	29	11.3%
4	15	4.2%	36	5.5%	7	4.5%	11	4.3%
5	129	36.0%	247	38.0%	38	24.2%	64	25.0%
計	358	100.0%	650	100.0%	157	100.0%	256	100.0%

全体では、「2 どちらかといえば行われていると思う」が38.9%と最も高く、次いで「5 わからない」が33.6%、「1 十分に行われていると思う」が12.6%となっている。

前回調査と比較すると、「5 わからない」では前回調査より3.4ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「2 どちらかといえば行われていると思う」について男女別にみると、男性が40.2%、女性が37.8%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が41.6%で最も高くなっている。

問8 あなたは、将来の生活に不安を感じますか。不安を感じる場合に不安を感じることはどのようなことですか。

	(n=1,536)		(n=1,562)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 自分や配偶者の健康や病気のこと	955	62.2%	929	59.5%
2 自分や配偶者が介護を必要とする状態になること	768	50.0%	798	51.1%
3 頼れる人がいなくなり一人きりの暮らしになること	292	19.0%	310	19.8%
4 生活費や老後の蓄えのこと	417	27.1%	436	27.9%
5 家屋、土地・田畑やお墓などの財産管理や相続のこと	311	20.2%	322	20.6%
6 家族・親族との人間関係のこと	76	4.9%	78	5.0%
7 隣近所、友人との付き合いのこと	46	3.0%	55	3.5%
8 子ども、孫などの将来のこと	285	18.6%	293	18.8%
9 だまされたり、犯罪に巻き込まれること	113	7.4%	141	9.0%
10 社会の仕組み(法律、税、社会保障、金融制度)や人々の価値観が大きく変わってしまうこと	268	17.4%	288	18.4%
11 不安は感じない	152	9.9%	156	10.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	469	68.3%	483	57.7%	288	65.9%	310	64.9%	187	62.1%	95	58.3%	67	47.5%
2	352	51.2%	413	49.3%	228	52.2%	249	52.1%	156	51.8%	79	48.5%	52	36.9%
3	134	19.5%	158	18.9%	80	18.3%	89	18.6%	63	20.9%	30	18.4%	26	18.4%
4	190	27.7%	225	26.9%	145	33.2%	132	27.6%	78	25.9%	39	23.9%	19	13.5%
5	140	20.4%	171	20.4%	111	25.4%	97	20.3%	53	17.6%	29	17.8%	19	13.5%
6	34	4.9%	42	5.0%	27	6.2%	29	6.1%	11	3.7%	5	3.1%	4	2.8%
7	16	2.3%	30	3.6%	14	3.2%	11	2.3%	12	4.0%	4	2.5%	5	3.5%
8	127	18.5%	158	18.9%	95	21.7%	98	20.5%	58	19.3%	22	13.5%	9	6.4%
9	45	6.6%	67	8.0%	27	6.2%	25	5.2%	21	7.0%	18	11.0%	21	14.9%
10	115	16.7%	151	18.0%	74	16.9%	84	17.6%	60	19.9%	25	15.3%	23	16.3%
11	69	10.0%	82	9.8%	41	9.4%	46	9.6%	24	8.0%	14	8.6%	27	19.1%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	232	60.3%	438	64.1%	105	64.0%	170	60.5%
2	185	48.1%	350	51.2%	81	49.4%	145	51.6%
3	70	18.2%	137	20.1%	24	14.6%	58	20.6%
4	106	27.5%	196	28.7%	45	27.4%	67	23.8%
5	63	16.4%	147	21.5%	39	23.8%	61	21.7%
6	15	3.9%	34	5.0%	5	3.0%	21	7.5%
7	13	3.4%	21	3.1%	3	1.8%	9	3.2%
8	78	20.3%	146	21.4%	21	12.8%	40	14.2%
9	27	7.0%	57	8.3%	11	6.7%	17	6.0%
10	64	16.6%	139	20.4%	26	15.9%	38	13.5%
11	40	10.4%	72	10.5%	14	8.5%	23	8.2%

全体では、「1 自分や配偶者の健康や病気のこと」が62.2%と最も高く、次いで「2 自分や配偶者が介護を必要とする状態になること」が50.0%、「4 生活費や老後の蓄えのこと」が27.1%となっている。

前回調査と比較すると、大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「1 自分や配偶者の健康や病気のこと」について男女別にみると、男性が68.3%、女性が57.7%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、65～69歳の割合が65.9%で最も高くなっている。

3 社会参加・生きがいについて

問9 SA	あなたは生きがいをどの程度感じていますか。
----------	-----------------------

	(n=1,474)		(n=1,480)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 十分感じている	363	24.6%	387	26.1%
2 多少感じている	730	49.5%	757	51.1%
3 あまり感じていない	252	17.1%	197	13.3%
4 まったく感じていない	21	1.4%	24	1.6%
5 わからない	108	7.3%	115	7.8%
計	1,474	100.0%	1,480	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=666)		女性 (n=803)		65～69歳 (n=426)		70～74歳 (n=460)		75～79歳 (n=291)		80～84歳 (n=153)		85歳以上 (n=134)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	164	24.6%	199	24.8%	107	25.1%	122	26.5%	65	22.3%	35	22.9%	32	23.9%
2	322	48.3%	404	50.3%	209	49.1%	227	49.3%	154	52.9%	72	47.1%	61	45.5%
3	115	17.3%	136	16.9%	81	19.0%	75	16.3%	43	14.8%	28	18.3%	24	17.9%
4	11	1.7%	10	1.2%	5	1.2%	9	2.0%	4	1.4%	3	2.0%	0	0.0%
5	54	8.1%	54	6.7%	24	5.6%	27	5.9%	25	8.6%	15	9.8%	17	12.7%
計	666	100.0%	803	100.0%	426	100.0%	460	100.0%	291	100.0%	153	100.0%	134	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=367)		伊集院 (n=660)		日吉 (n=161)		吹上 (n=269)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	93	25.3%	164	24.8%	38	23.6%	63	23.4%
2	182	49.6%	341	51.7%	79	49.1%	120	44.6%
3	57	15.5%	103	15.6%	26	16.1%	63	23.4%
4	5	1.4%	7	1.1%	3	1.9%	6	2.2%
5	30	8.2%	45	6.8%	15	9.3%	17	6.3%
計	367	100.0%	660	100.0%	161	100.0%	269	100.0%

全体では、「2 多少感じている」が49.5%と最も高く、次いで「1 十分感じている」が24.6%、「3 あまり感じていない」が17.1%となっている。

前回調査と比較すると、「3 あまり感じていない」では前回調査より3.8ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「2 多少感じている」について男女別にみると、男性が48.3%、女性が50.3%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、75～79歳の割合が52.9%で最も高くなっている。

問10
MA

あなたが生きがいを感じるのはどんなときですか。

	(n=1,536)		(n=1,562)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 仕事に打ち込んでいるとき	458	29.8%	518	33.2%
2 趣味やスポーツ・レクリエーション活動に熱中しているとき	616	40.1%	629	40.3%
3 勉強や教養を高めるための活動に取り組んでいるとき	134	8.7%	142	9.1%
4 夫婦団らんのとき	514	33.5%	515	33.0%
5 子どもや孫など家族との団らんのとき	826	53.8%	856	54.8%
6 友人や知人と食事、雑談をしているとき	562	36.6%	631	40.4%
7 テレビを見たり、ラジオを聞いているとき	553	36.0%	561	35.9%
8 ボランティアや地域の活動をしているとき	137	8.9%	182	11.7%
9 旅行に出かけたとき	362	23.6%	432	27.7%
10 生きがいを感じることはない	55	3.6%	53	3.4%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	241	35.1%	216	25.8%	172	39.4%	151	31.6%	77	25.6%	37	22.7%	19	13.5%
2	293	42.6%	319	38.1%	182	41.6%	206	43.1%	126	41.9%	58	35.6%	39	27.7%
3	55	8.0%	78	9.3%	41	9.4%	40	8.4%	25	8.3%	14	8.6%	13	9.2%
4	272	39.6%	241	28.8%	164	37.5%	175	36.6%	105	34.9%	45	27.6%	23	16.3%
5	347	50.5%	476	56.9%	246	56.3%	272	56.9%	139	46.2%	90	55.2%	74	52.5%
6	195	28.4%	365	43.6%	162	37.1%	192	40.2%	113	37.5%	48	29.4%	41	29.1%
7	238	34.6%	314	37.5%	133	30.4%	174	36.4%	124	41.2%	60	36.8%	60	42.6%
8	60	8.7%	76	9.1%	38	8.7%	53	11.1%	22	7.3%	18	11.0%	5	3.5%
9	150	21.8%	211	25.2%	136	31.1%	117	24.5%	55	18.3%	28	17.2%	23	16.3%
10	29	4.2%	26	3.1%	17	3.9%	16	3.3%	7	2.3%	6	3.7%	8	5.7%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	111	28.8%	194	28.4%	55	33.5%	94	33.5%
2	150	39.0%	299	43.8%	57	34.8%	104	37.0%
3	31	8.1%	64	9.4%	8	4.9%	28	10.0%
4	122	31.7%	237	34.7%	58	35.4%	88	31.3%
5	210	54.5%	382	55.9%	91	55.5%	136	48.4%
6	138	35.8%	268	39.2%	52	31.7%	95	33.8%
7	147	38.2%	247	36.2%	62	37.8%	91	32.4%
8	33	8.6%	58	8.5%	12	7.3%	32	11.4%
9	67	17.4%	189	27.7%	39	23.8%	63	22.4%
10	11	2.9%	20	2.9%	9	5.5%	15	5.3%

全体では、「5 子どもや孫など家族との団らんのとき」が 53.8%と最も高く、次いで「2 趣味やスポーツ・レクリエーション活動に熱中しているとき」が 40.1%、「6 友人や知人と食事、雑談をしているとき」が 36.6%となっている。前回調査と比較すると、「9 旅行に出かけたとき」では前回調査より 4.1ポイント減少している。全体で最も割合の高い「5 子どもや孫など家族との団らんのとき」について男女別にみると、男性が 50.5%、女性が 56.9%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。また年齢階層別にみると、70～74歳の割合が 56.9%で最も高くなっている。

問11 あなたは、この1年間に、個人又は友人と、あるいはグループや団体で自主的に行われている次のような社会活動を行った、又は参加したことがありますか。

	(n=1,536)		(n=1,562)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 趣味(囲碁、将棋、カラオケなど)	155	10.1%	256	16.4%
2 健康・スポーツ・レクリエーション活動(体操、歩こう会、グラウンド・ゴルフ等)	505	32.9%	597	38.2%
3 教育関連・文化啓発活動(子ども会の育成、郷土芸能の伝承等)	57	3.7%	97	6.2%
4 学校支援活動(学習活動、学校行事等の補助、校内の環境整備)	51	3.3%	83	5.3%
5 生活環境改善(環境美化、緑化推進、まちづくり等)	321	20.9%	343	22.0%
6 安全管理(交通安全、防犯・防災等)	73	4.8%	108	6.9%
7 高齢者の支援(家事援助、移送等)	61	4.0%	70	4.5%
8 子育て支援(保育の手伝い等)	22	1.4%	35	2.2%
9 地域行事(祭りなど地域の催しものの世話等)	204	13.3%	356	22.8%
10 活動・参加したものはなし	598	38.9%	502	32.1%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	81	11.8%	73	8.7%	34	7.8%	59	12.3%	38	12.6%	11	6.7%	11	7.8%
2	232	33.8%	271	32.4%	109	24.9%	163	34.1%	117	38.9%	65	39.9%	47	33.3%
3	36	5.2%	21	2.5%	18	4.1%	29	6.1%	5	1.7%	3	1.8%	2	1.4%
4	31	4.5%	20	2.4%	16	3.7%	20	4.2%	11	3.7%	2	1.2%	2	1.4%
5	190	27.7%	131	15.7%	100	22.9%	133	27.8%	46	15.3%	26	16.0%	15	10.6%
6	46	6.7%	27	3.2%	20	4.6%	24	5.0%	21	7.0%	5	3.1%	3	2.1%
7	24	3.5%	36	4.3%	19	4.3%	24	5.0%	7	2.3%	6	3.7%	4	2.8%
8	8	1.2%	14	1.7%	7	1.6%	8	1.7%	3	1.0%	3	1.8%	1	0.7%
9	125	18.2%	79	9.4%	61	14.0%	88	18.4%	32	10.6%	15	9.2%	7	5.0%
10	234	34.1%	363	43.4%	185	42.3%	166	34.7%	119	39.5%	56	34.4%	71	50.4%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	34	8.8%	81	11.9%	11	6.7%	26	9.3%
2	126	32.7%	217	31.8%	51	31.1%	106	37.7%
3	12	3.1%	27	4.0%	3	1.8%	13	4.6%
4	12	3.1%	32	4.7%	1	0.6%	5	1.8%
5	70	18.2%	154	22.5%	37	22.6%	59	21.0%
6	18	4.7%	30	4.4%	14	8.5%	10	3.6%
7	14	3.6%	18	2.6%	6	3.7%	21	7.5%
8	7	1.8%	9	1.3%	1	0.6%	5	1.8%
9	44	11.4%	85	12.4%	29	17.7%	45	16.0%
10	150	39.0%	280	41.0%	69	42.1%	94	33.5%

全体では、「10 活動・参加したものはなし」が38.9%と最も高く、次いで「2 健康・スポーツ・レクリエーション活動(体操、歩こう会、グラウンド・ゴルフ等)」が32.9%、「5 生活環境改善(環境美化、緑化推進、まちづくり等)」が20.9%となっている。

前回調査と比較すると、新型コロナウイルス感染症拡大の影響も考慮する必要はあるものの、「9 地域行事(祭りなど地域の催しものの世話等)」では前回調査より9.5ポイント減少している。一方で、「10 活動・参加したものはなし」では6.8ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「10 活動・参加したものはなし」について男女別にみると、男性が34.1%、女性が43.4%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が50.4%で最も高くなっている。

※問11で「1～9」のいずれかとした回答者のみ

問12	参加した社会活動全体を通じて、「参加してよかった」と思うのはどのようなことですか。
MA	

	(n=832)		(n=931)	
	今回調査	割合	前回調査(R1)	割合
1 生活に張りや充実感がでてきた	340	40.9%	402	43.2%
2 自分の技術、経験を生かすことができた	179	21.5%	193	20.7%
3 新しい友人を得ることができた	229	27.5%	288	30.9%
4 社会に対する視野が広まった	120	14.4%	172	18.5%
5 健康や体力に自信がついた	236	28.4%	289	31.0%
6 お互いに助け合うことができた	305	36.7%	334	35.9%
7 地域社会に貢献できた	296	35.6%	354	38.0%
8 その他	31	3.7%	28	3.0%
9 よかったことは特にな	19	2.3%	23	2.5%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=423)		女性 (n=406)		65～69歳 (n=229)		70～74歳 (n=291)		75～79歳 (n=162)		80～84歳 (n=86)		85歳以上 (n=57)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	148	35.0%	191	47.0%	89	38.9%	112	38.5%	81	50.0%	32	37.2%	24	42.1%
2	102	24.1%	77	19.0%	43	18.8%	66	22.7%	35	21.6%	23	26.7%	12	21.1%
3	85	20.1%	142	35.0%	62	27.1%	72	24.7%	52	32.1%	29	33.7%	11	19.3%
4	60	14.2%	59	14.5%	34	14.8%	49	16.8%	18	11.1%	13	15.1%	5	8.8%
5	95	22.5%	140	34.5%	48	21.0%	82	28.2%	56	34.6%	28	32.6%	19	33.3%
6	158	37.4%	147	36.2%	82	35.8%	109	37.5%	52	32.1%	37	43.0%	22	38.6%
7	174	41.1%	120	29.6%	95	41.5%	136	46.7%	37	22.8%	15	17.4%	10	17.5%
8	19	4.5%	12	3.0%	14	6.1%	9	3.1%	4	2.5%	1	1.2%	3	5.3%
9	12	2.8%	7	1.7%	6	2.6%	8	2.7%	1	0.6%	4	4.7%	0	0.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=205)		伊集院 (n=367)		日吉 (n=86)		吹上 (n=166)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	81	39.5%	161	43.9%	33	38.4%	62	37.3%
2	35	17.1%	89	24.3%	22	25.6%	32	19.3%
3	53	25.9%	115	31.3%	26	30.2%	34	20.5%
4	26	12.7%	61	16.6%	13	15.1%	19	11.4%
5	68	33.2%	101	27.5%	22	25.6%	45	27.1%
6	58	28.3%	141	38.4%	34	39.5%	71	42.8%
7	66	32.2%	122	33.2%	36	41.9%	69	41.6%
8	10	4.9%	10	2.7%	4	4.7%	7	4.2%
9	5	2.4%	5	1.4%	5	5.8%	4	2.4%

全体では、「1 生活に張りや充実感がでてきた」が 40.9%と最も高く、次いで「6 お互いに助け合うことができた」が 36.7%、「7 地域社会に貢献できた」が 35.6%となっている。

前回調査と比較すると、「4 社会に対する視野が広まった」では前回調査より 4.1 ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「1 生活に張りや充実感がでてきた」について男女別にみると、男性が 35.0%、女性が 47.0% となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、75～79 歳の割合が 50.0%で最も高くなっている。

※問11で「10」とした回答者のみ

問13 MA	「活動・参加したものはなし」とした理由は何ですか。
-----------	---------------------------

	(n=598)		(n=502)	
	今回調査	割合	前回調査(R1)	割合
1 家庭の事情(通院、家事、育児や介護)があるから	67	11.2%	59	11.8%
2 仕事が忙しいから	127	21.2%	82	16.3%
3 健康・体力に自信がないから	144	24.1%	102	20.3%
4 どのような活動が行われているか知らないから	65	10.9%	37	7.4%
5 お金や時間がかかりすぎるから	9	1.5%	10	2.0%
6 気軽に参加できる活動が少ないから	45	7.5%	29	5.8%
7 同好の友人・仲間がいないから	56	9.4%	41	8.2%
8 活動に必要な技術、経験がないから	29	4.8%	26	5.2%
9 過去に参加したが期待はずれだったから	9	1.5%	8	1.6%
10 特に理由はない	202	33.8%	210	41.8%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=234)		女性 (n=363)		65～69歳 (n=185)		70～74歳 (n=166)		75～79歳 (n=119)		80～84歳 (n=56)		85歳以上 (n=71)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	15	6.4%	52	14.3%	22	11.9%	19	11.4%	16	13.4%	6	10.7%	4	5.6%
2	52	22.2%	75	20.7%	65	35.1%	35	21.1%	20	16.8%	5	8.9%	2	2.8%
3	51	21.8%	93	25.6%	24	13.0%	37	22.3%	32	26.9%	16	28.6%	35	49.3%
4	28	12.0%	37	10.2%	29	15.7%	20	12.0%	6	5.0%	7	12.5%	3	4.2%
5	2	0.9%	7	1.9%	1	0.5%	4	2.4%	3	2.5%	1	1.8%	0	0.0%
6	18	7.7%	27	7.4%	14	7.6%	14	8.4%	11	9.2%	3	5.4%	3	4.2%
7	24	10.3%	32	8.8%	17	9.2%	16	9.6%	15	12.6%	5	8.9%	3	4.2%
8	10	4.3%	19	5.2%	6	3.2%	9	5.4%	10	8.4%	4	7.1%	0	0.0%
9	5	2.1%	4	1.1%	2	1.1%	3	1.8%	3	2.5%	1	1.8%	0	0.0%
10	85	36.3%	116	32.0%	54	29.2%	57	34.3%	40	33.6%	25	44.6%	25	35.2%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=150)		伊集院 (n=280)		日吉 (n=69)		吹上 (n=94)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	14	9.3%	28	10.0%	15	21.7%	9	9.6%
2	31	20.7%	63	22.5%	17	24.6%	15	16.0%
3	37	24.7%	65	23.2%	15	21.7%	26	27.7%
4	9	6.0%	36	12.9%	9	13.0%	11	11.7%
5	4	2.7%	4	1.4%	1	1.4%	0	0.0%
6	8	5.3%	27	9.6%	3	4.3%	7	7.4%
7	14	9.3%	35	12.5%	1	1.4%	6	6.4%
8	8	5.3%	17	6.1%	2	2.9%	2	2.1%
9	0	0.0%	7	2.5%	1	1.4%	1	1.1%
10	58	38.7%	88	31.4%	19	27.5%	35	37.2%

全体では、「10 特に理由はない」が33.8%と最も高く、次いで「3 健康・体力に自信がないから」が24.1%、「2 仕事が忙しいから」が21.2%となっている。

前回調査と比較すると、「10 特に理由はない」では前回調査より8.0ポイント減少している。一方で、「3 健康・体力に自信がないから」では3.8ポイント、「4 どのような活動が行われているか知らないから」では3.5ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「10 特に理由はない」について男女別にみると、男性が36.3%、女性が32.0%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、80～84歳の割合が44.6%で最も高くなっている。

問14 高齢者が地域のためのボランティア活動などに参加する上で、県や市町村はどのようなことに取り組む必要があると思いますか。

	(n=1,536)		(n=1,562)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 活動に関する情報をもっと提供する	504	32.8%	461	29.5%
2 参加しやすい体制を整備する	668	43.5%	606	38.8%
3 指導者の養成、活動者の確保のための機会を充実する	142	9.2%	114	7.3%
4 施設を利用しやすくする	278	18.1%	299	19.1%
5 活動のための施設を整備する	107	7.0%	108	6.9%
6 活動者のための保険制度を普及する(ボランティア保険)	100	6.5%	107	6.9%
7 資金的援助をする	151	9.8%	138	8.8%
8 取り組む必要はない	71	4.6%	46	2.9%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	224	32.6%	280	33.5%	181	41.4%	163	34.1%	95	31.6%	35	21.5%	27	19.1%
2	308	44.8%	357	42.7%	210	48.1%	219	45.8%	119	39.5%	59	36.2%	55	39.0%
3	71	10.3%	71	8.5%	41	9.4%	50	10.5%	32	10.6%	9	5.5%	10	7.1%
4	109	15.9%	167	20.0%	72	16.5%	92	19.2%	55	18.3%	32	19.6%	24	17.0%
5	59	8.6%	48	5.7%	39	8.9%	26	5.4%	23	7.6%	9	5.5%	10	7.1%
6	51	7.4%	49	5.9%	30	6.9%	38	7.9%	21	7.0%	4	2.5%	7	5.0%
7	87	12.7%	64	7.6%	52	11.9%	53	11.1%	28	9.3%	7	4.3%	11	7.8%
8	36	5.2%	35	4.2%	17	3.9%	18	3.8%	12	4.0%	15	9.2%	9	6.4%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	109	28.3%	260	38.1%	50	30.5%	80	28.5%
2	163	42.3%	314	46.0%	65	39.6%	119	42.3%
3	36	9.4%	62	9.1%	17	10.4%	26	9.3%
4	89	23.1%	103	15.1%	35	21.3%	50	17.8%
5	19	4.9%	50	7.3%	16	9.8%	21	7.5%
6	24	6.2%	43	6.3%	13	7.9%	19	6.8%
7	32	8.3%	66	9.7%	27	16.5%	26	9.3%
8	22	5.7%	26	3.8%	12	7.3%	9	3.2%

全体では、「2 参加しやすい体制を整備する」が 43.5%と最も高く、次いで「1 活動に関する情報をもっと提供する」が 32.8%、「4 施設を利用しやすくする」が 18.1%となっている。

前回調査と比較すると、「2 参加しやすい体制を整備する」では前回調査より 4.7ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「2 参加しやすい体制を整備する」について男女別にみると、男性が 44.8%、女性が 42.7%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、65～69歳の割合が 48.1%で最も高くなっている。

4 就労について

問15 あなたは、現在、収入を得られる仕事をしていますか。仕事をしている場合には、一般論として、何歳ぐらいまで収入のある仕事をするのがよいと思いますか。

	(n=1,400)		(n=1,392)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 70歳くらいまで	175	12.5%	149	10.7%
2 75歳くらいまで	162	11.6%	156	11.2%
3 80歳くらいまで	53	3.8%	57	4.1%
4 働けるうちはいつまでも	266	19.0%	285	20.5%
5 仕事をしていない	744	53.1%	745	53.5%
計	1,400	100.0%	1,392	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=634)		女性 (n=762)		65～69歳 (n=415)		70～74歳 (n=453)		75～79歳 (n=270)		80～84歳 (n=138)		85歳以上 (n=115)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	98	15.5%	77	10.1%	129	31.1%	29	6.4%	9	3.3%	3	2.2%	5	4.3%
2	88	13.9%	73	9.6%	49	11.8%	95	21.0%	8	3.0%	6	4.3%	1	0.9%
3	31	4.9%	22	2.9%	6	1.4%	20	4.4%	22	8.1%	2	1.4%	3	2.6%
4	126	19.9%	139	18.2%	87	21.0%	82	18.1%	53	19.6%	28	20.3%	15	13.0%
5	291	45.9%	451	59.2%	144	34.7%	227	50.1%	178	65.9%	99	71.7%	91	79.1%
計	634	100.0%	762	100.0%	415	100.0%	453	100.0%	270	100.0%	138	100.0%	115	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=354)		伊集院 (n=626)		日吉 (n=154)		吹上 (n=251)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	42	11.9%	74	11.8%	27	17.5%	30	12.0%
2	40	11.3%	70	11.2%	15	9.7%	36	14.3%
3	14	4.0%	25	4.0%	5	3.2%	8	3.2%
4	65	18.4%	111	17.7%	29	18.8%	59	23.5%
5	193	54.5%	346	55.3%	78	50.6%	118	47.0%
計	354	100.0%	626	100.0%	154	100.0%	251	100.0%

全体では、「5 仕事をしていない」が53.1%と最も高く、次いで「4 働けるうちはいつまでも」が19.0%、「1 70歳くらいまで」が12.5%となっている。

前回調査と比較すると、大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「5 仕事をしていない」について男女別にみると、男性が45.9%、女性が59.2%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が79.1%で最も高くなっている。

※問15で「1～4」とした回答者のみ

問16	あなたが、収入のある仕事をしている理由はなんですか。
MA	

	(n=656)		(n=647)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 生活費をまかなうため	231	35.2%	205	31.7%
2 生活費の不足をおぎなうため	196	29.9%	176	27.2%
3 将来に備えて蓄えをできるだけ増やすため	164	25.0%	145	22.4%
4 家業の後継者(子どもなど)を助けるため	68	10.4%	55	8.5%
5 おこづかいがほしいから	81	12.3%	97	15.0%
6 健康によいから	288	43.9%	299	46.2%
7 友達がほしいから	22	3.4%	23	3.6%
8 生きがいが得られるから	261	39.8%	267	41.3%
9 何もしないと退屈だから	132	20.1%	134	20.7%
10 その他	27	4.1%	25	3.9%
11 特に理由はない	8	1.2%	16	2.5%
12 わからない	3	0.5%	3	0.5%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=343)		女性 (n=311)		65～69歳 (n=271)		70～74歳 (n=226)		75～79歳 (n=92)		80～84歳 (n=39)		85歳以上 (n=24)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	138	40.2%	93	29.9%	122	45.0%	64	28.3%	26	28.3%	8	20.5%	9	37.5%
2	100	29.2%	94	30.2%	85	31.4%	71	31.4%	27	29.3%	8	20.5%	3	12.5%
3	84	24.5%	80	25.7%	88	32.5%	53	23.5%	13	14.1%	5	12.8%	4	16.7%
4	41	12.0%	27	8.7%	22	8.1%	30	13.3%	8	8.7%	5	12.8%	3	12.5%
5	44	12.8%	37	11.9%	35	12.9%	35	15.5%	8	8.7%	1	2.6%	1	4.2%
6	131	38.2%	157	50.5%	107	39.5%	104	46.0%	44	47.8%	19	48.7%	14	58.3%
7	6	1.7%	16	5.1%	5	1.8%	5	2.2%	8	8.7%	3	7.7%	1	4.2%
8	128	37.3%	133	42.8%	94	34.7%	103	45.6%	36	39.1%	16	41.0%	10	41.7%
9	76	22.2%	56	18.0%	51	18.8%	46	20.4%	21	22.8%	9	23.1%	4	16.7%
10	13	3.8%	14	4.5%	13	4.8%	7	3.1%	5	5.4%	2	5.1%	0	0.0%
11	3	0.9%	5	1.6%	3	1.1%	3	1.3%	2	2.2%	0	0.0%	0	0.0%
12	3	0.9%	0	0.0%	1	0.4%	1	0.4%	1	1.1%	0	0.0%	0	0.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=161)		伊集院 (n=280)		日吉 (n=76)		吹上 (n=133)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	56	34.8%	92	32.9%	26	34.2%	55	41.4%
2	57	35.4%	84	30.0%	26	34.2%	27	20.3%
3	34	21.1%	78	27.9%	19	25.0%	33	24.8%
4	19	11.8%	25	8.9%	11	14.5%	11	8.3%
5	19	11.8%	40	14.3%	5	6.6%	17	12.8%
6	68	42.2%	126	45.0%	39	51.3%	55	41.4%
7	6	3.7%	8	2.9%	0	0.0%	8	6.0%
8	55	34.2%	129	46.1%	24	31.6%	53	39.8%
9	31	19.3%	57	20.4%	18	23.7%	26	19.5%
10	12	7.5%	7	2.5%	3	3.9%	5	3.8%
11	1	0.6%	2	0.7%	1	1.3%	3	2.3%
12	1	0.6%	1	0.4%	0	0.0%	1	0.8%

全体では、「6 健康によいから」が43.9%と最も高く、次いで「8 生きがい得られるから」が39.8%、「1 生活費をまかなうため」が35.2%となっている。

前回調査と比較すると、「1 生活費をまかなうため」では前回調査より3.5ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「6 健康によいから」について男女別にみると、男性が38.2%、女性が50.5%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が58.3%で最も高くなっている。

5 介護保険について

問17	介護保険料は、3年に1度見直すことになっており、お住まいの市町村全体でどの程度サービスが必要かによって決まります。(サービスを利用する人の割合が増えたり、1人あたりの利用額が増えたりすると、保険料額は高くなる仕組みです。)その上で、所得に応じて個々人の保険料額が決まります。
SA	以上のことについてご存じでしたか。

	(n=1,470)		(n=1,468)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 よく理解している	151	10.3%	151	10.3%
2 だいたい理解している	714	48.6%	747	50.9%
3 あまり理解していない	320	21.8%	325	22.1%
4 ほとんど理解していない	146	9.9%	112	7.6%
5 わからない	139	9.5%	133	9.1%
計	1,470	100.0%	1,468	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=662)		女性 (n=803)		65~69歳 (n=425)		70~74歳 (n=466)		75~79歳 (n=290)		80~84歳 (n=149)		85歳以上 (n=131)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	60	9.1%	91	11.3%	35	8.2%	50	10.7%	28	9.7%	25	16.8%	13	9.9%
2	320	48.3%	391	48.7%	195	45.9%	234	50.2%	153	52.8%	68	45.6%	60	45.8%
3	139	21.0%	180	22.4%	113	26.6%	106	22.7%	58	20.0%	21	14.1%	19	14.5%
4	81	12.2%	64	8.0%	58	13.6%	38	8.2%	28	9.7%	12	8.1%	9	6.9%
5	62	9.4%	77	9.6%	24	5.6%	38	8.2%	23	7.9%	23	15.4%	30	22.9%
計	662	100.0%	803	100.0%	425	100.0%	466	100.0%	290	100.0%	149	100.0%	131	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=373)		伊集院 (n=658)		日吉 (n=158)		吹上 (n=263)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	37	9.9%	62	9.4%	17	10.8%	33	12.5%
2	189	50.7%	321	48.8%	75	47.5%	123	46.8%
3	70	18.8%	153	23.3%	36	22.8%	55	20.9%
4	34	9.1%	64	9.7%	19	12.0%	27	10.3%
5	43	11.5%	58	8.8%	11	7.0%	25	9.5%
計	373	100.0%	658	100.0%	158	100.0%	263	100.0%

全体では、「2 だいたい理解している」が48.6%と最も高く、次いで「3 あまり理解していない」が21.8%、「1 よく理解している」が10.3%となっている。

前回調査と比較すると、大きな差異はみられない

全体で最も割合の高い「2 だいたい理解している」について男女別にみると、男性が48.3%、女性が48.7%となっている。

また年齢階層別にみると、75~79歳の割合が52.8%で最も高くなっている。

問18
SA

あなたが仮に介護を受けることになった場合、どのような介護を受けたいですか。

	(n=1,414)		(n=1,419)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 自宅で家族中心の介護を受けたい	162	11.5%	172	12.1%
2 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせた介護を受けたい	449	31.8%	417	29.4%
3 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい	539	38.1%	477	33.6%
4 有料老人ホームや高齢者向けの住宅に引っ越して介護を受けたい	133	9.4%	115	8.1%
5 特別養護老人ホームなどの施設で介護を受けたい	131	9.3%	119	8.4%
6 医療機関に入院して介護を受けたい	-	-	119	8.4%
計	1,414	100.0%	1,419	100.0%

※ 今回調査では「6 医療機関に入院して介護を受けたい」の選択肢はなし

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=643)		女性 (n=766)		65～69歳 (n=414)		70～74歳 (n=447)		75～79歳 (n=274)		80～84歳 (n=142)		85歳以上 (n=128)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	105	16.3%	56	7.3%	34	8.2%	55	12.3%	23	8.4%	25	17.6%	24	18.8%
2	247	38.4%	200	26.1%	133	32.1%	138	30.9%	88	32.1%	51	35.9%	36	28.1%
3	190	29.5%	348	45.4%	148	35.7%	181	40.5%	117	42.7%	46	32.4%	43	33.6%
4	54	8.4%	78	10.2%	58	14.0%	37	8.3%	21	7.7%	6	4.2%	10	7.8%
5	47	7.3%	84	11.0%	41	9.9%	36	8.1%	25	9.1%	14	9.9%	15	11.7%
計	643	100.0%	766	100.0%	414	100.0%	447	100.0%	274	100.0%	142	100.0%	128	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=357)		伊集院 (n=636)		日吉 (n=149)		吹上 (n=254)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	45	12.6%	64	10.1%	17	11.4%	31	12.2%
2	105	29.4%	210	33.0%	53	35.6%	77	30.3%
3	142	39.8%	242	38.1%	52	34.9%	98	38.6%
4	32	9.0%	71	11.2%	16	10.7%	12	4.7%
5	33	9.2%	49	7.7%	11	7.4%	36	14.2%
計	357	100.0%	636	100.0%	149	100.0%	254	100.0%

全体では、「3 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」が 38.1%と最も高く、次いで「2 自宅で家族の介護と外部の介護サービスを組み合わせた介護を受けたい」が 31.8%、「1 自宅で家族中心の介護を受けたい」が 11.5%となっている。

前回調査と比較すると、「3 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」では前回調査より 4.5 ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「3 家族に依存せずに生活できるような介護サービスがあれば自宅で介護を受けたい」について男女別にみると、男性が 29.5%、女性が 45.4%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、75～79歳の割合が 42.7%で最も高くなっている。

※問18で「1～3」とした回答者のみ

問19	「在宅で介護を受けたい」と思う理由は何ですか。
SA	

	(n=1,129)		(n=1,021)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 家族と一緒に過ごしたいから	473	41.9%	439	43.0%
2 友人・知人がまわりにいるので離れたくないから	52	4.6%	45	4.4%
3 住み慣れた家を離れたくないから	450	39.9%	394	38.6%
4 介護施設や有料老人ホームなどに入所・入居したいが経済的に困難だから	147	13.0%	132	12.9%
5 介護施設や有料老人ホームなどに入所・入居したいが、希望する施設に空きがないから	7	0.6%	11	1.1%
計	1,129	100.0%	1,021	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=534)		女性 (n=591)		65～69歳 (n=310)		70～74歳 (n=366)		75～79歳 (n=222)		80～84歳 (n=121)		85歳以上 (n=102)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	265	49.6%	206	34.9%	142	45.8%	152	41.5%	75	33.8%	53	43.8%	47	46.1%
2	21	3.9%	30	5.1%	13	4.2%	12	3.3%	16	7.2%	8	6.6%	3	2.9%
3	191	35.8%	259	43.8%	119	38.4%	142	38.8%	95	42.8%	46	38.0%	45	44.1%
4	57	10.7%	89	15.1%	36	11.6%	59	16.1%	34	15.3%	13	10.7%	4	3.9%
5	0	0.0%	7	1.2%	0	0.0%	1	0.3%	2	0.9%	1	0.8%	3	2.9%
計	534	100.0%	591	100.0%	310	100.0%	366	100.0%	222	100.0%	121	100.0%	102	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=280)		伊集院 (n=513)		日吉 (n=121)		吹上 (n=201)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	110	39.3%	223	43.5%	52	43.0%	79	39.3%
2	14	5.0%	18	3.5%	2	1.7%	18	9.0%
3	117	41.8%	208	40.5%	50	41.3%	74	36.8%
4	38	13.6%	61	11.9%	16	13.2%	28	13.9%
5	1	0.4%	3	0.6%	1	0.8%	2	1.0%
計	280	100.0%	513	100.0%	121	100.0%	201	100.0%

全体では、「1 家族と一緒に過ごしたいから」が 41.9%と最も高く、次いで「3 住み慣れた家を離れたくないから」が 39.9%、「4 介護施設や有料老人ホームなどに入所・入居したいが経済的に困難だから」が 13.0%となっている。前回調査と比較すると、大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「1 家族と一緒に過ごしたいから」について男女別にみると、男性が 49.6%、女性が 34.9%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が 46.1%で最も高くなっている。

問20
SA

今後、あなたが、仮に自宅で介護を受けることになった場合、誰に介護を頼みたいですか。

	(n=1,404)		(n=1,342)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 配偶者	564	40.2%	539	40.2%
2 子ども	208	14.8%	219	16.3%
3 子どもの配偶者	19	1.4%	23	1.7%
4 兄弟姉妹などの親族	25	1.8%	21	1.6%
5 孫	3	0.2%	0	0.0%
6 ヘルパーなどの介護専門職	407	29.0%	321	23.9%
7 頼みたい人はいない	45	3.2%	51	3.8%
8 わからない	133	9.5%	168	12.5%
計	1,404	100.0%	1,342	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=645)		女性 (n=756)		65～69歳 (n=409)		70～74歳 (n=446)		75～79歳 (n=278)		80～84歳 (n=139)		85歳以上 (n=124)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	392	60.8%	172	22.8%	186	45.5%	198	44.4%	104	37.4%	52	37.4%	23	18.5%
2	40	6.2%	167	22.1%	46	11.2%	58	13.0%	38	13.7%	21	15.1%	44	35.5%
3	6	0.9%	13	1.7%	0	0.0%	7	1.6%	5	1.8%	1	0.7%	6	4.8%
4	11	1.7%	14	1.9%	8	2.0%	9	2.0%	5	1.8%	2	1.4%	1	0.8%
5	1	0.2%	2	0.3%	1	0.2%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%
6	135	20.9%	271	35.8%	119	29.1%	113	25.3%	98	35.3%	42	30.2%	32	25.8%
7	21	3.3%	24	3.2%	10	2.4%	18	4.0%	9	3.2%	5	3.6%	2	1.6%
8	39	6.0%	93	12.3%	39	9.5%	42	9.4%	19	6.8%	16	11.5%	15	12.1%
計	645	100.0%	756	100.0%	409	100.0%	446	100.0%	278	100.0%	139	100.0%	124	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=350)		伊集院 (n=639)		日吉 (n=153)		吹上 (n=247)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	129	36.9%	272	42.6%	65	42.5%	93	37.7%
2	60	17.1%	82	12.8%	27	17.6%	37	15.0%
3	5	1.4%	8	1.3%	3	2.0%	3	1.2%
4	6	1.7%	8	1.3%	5	3.3%	6	2.4%
5	1	0.3%	2	0.3%	0	0.0%	0	0.0%
6	100	28.6%	196	30.7%	29	19.0%	79	32.0%
7	8	2.3%	17	2.7%	9	5.9%	10	4.0%
8	41	11.7%	54	8.5%	15	9.8%	19	7.7%
計	350	100.0%	639	100.0%	153	100.0%	247	100.0%

全体では、「1 配偶者」が40.2%と最も高く、次いで「6 ヘルパーなどの介護専門職」が29.0%、「2 子ども」が14.8%となっている。

前回調査と比較すると、「6 ヘルパーなどの介護専門職」では前回調査より5.1ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「1 配偶者」について男女別にみると、男性が60.8%、女性が22.8%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、65～69歳の割合が45.5%で最も高くなっている。

問21 あなたは、人生の最終段階の医療・療養について、ご家族等や医療介護関係者とあらかじめ話し合い、また
SA 繰り返し話し合うこと(アドバンス・ケア・プランニング< ACP>)について、どのくらい知っていますか。

(n=1,444)

	今回調査	
	回答数	割合
1 よく知っている	162	11.2%
2 聞いたことはあるがよく知らない	702	48.6%
3 知らない	580	40.2%
計	1,444	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=655)		女性 (n=785)		65~69歳 (n=422)		70~74歳 (n=459)		75~79歳 (n=285)		80~84歳 (n=144)		85歳以上 (n=125)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	54	8.2%	108	13.8%	59	14.0%	52	11.3%	27	9.5%	13	9.0%	11	8.8%
2	312	47.6%	387	49.3%	186	44.1%	231	50.3%	147	51.6%	70	48.6%	63	50.4%
3	289	44.1%	290	36.9%	177	41.9%	176	38.3%	111	38.9%	61	42.4%	51	40.8%
計	655	100.0%	785	100.0%	422	100.0%	459	100.0%	285	100.0%	144	100.0%	125	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=362)		伊集院 (n=651)		日吉 (n=157)		吹上 (n=256)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	48	13.3%	68	10.4%	20	12.7%	24	9.4%
2	174	48.1%	328	50.4%	67	42.7%	124	48.4%
3	140	38.7%	255	39.2%	70	44.6%	108	42.2%
計	362	100.0%	651	100.0%	157	100.0%	256	100.0%

全体では、「2 聞いたことはあるがよく知らない」が48.6%と最も高く、次いで「3 知らない」が40.2%、「1 よく知っている」が11.2%となっている。

全体で最も割合の高い「2 聞いたことはあるがよく知らない」について男女別にみると、男性が47.6%、女性が49.3%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、75~79歳の割合が51.6%で最も高くなっている。

問22 あなたは、ご自身の死が近い場合に受けたい医療・療養や受けたくない医療・療養について、ご家族等や医療介護関係者とのどのくらい話し合ったことがありますか。

	(n=1,438)		(n=1,468)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 詳しく話し合っている	55	3.8%	70	4.8%
2 一応話し合ったことがある	503	35.0%	617	42.0%
3 全く話し合ったことがない	880	61.2%	781	53.2%
計	1,438	100.0%	1,468	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=650)		女性 (n=784)		65～69歳 (n=420)		70～74歳 (n=454)		75～79歳 (n=282)		80～84歳 (n=146)		85歳以上 (n=127)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	18	2.8%	36	4.6%	13	3.1%	14	3.1%	10	3.5%	6	4.1%	11	8.7%
2	204	31.4%	298	38.0%	139	33.1%	174	38.3%	105	37.2%	51	34.9%	33	26.0%
3	428	65.8%	450	57.4%	268	63.8%	266	58.6%	167	59.2%	89	61.0%	83	65.4%
計	650	100.0%	784	100.0%	420	100.0%	454	100.0%	282	100.0%	146	100.0%	127	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=361)		伊集院 (n=652)		日吉 (n=155)		吹上 (n=253)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	18	5.0%	23	3.5%	6	3.9%	4	1.6%
2	130	36.0%	227	34.8%	46	29.7%	91	36.0%
3	213	59.0%	402	61.7%	103	66.5%	158	62.5%
計	361	100.0%	652	100.0%	155	100.0%	253	100.0%

全体では、「3 全く話し合ったことがない」が 61.2%と最も高く、次いで「2 一応話し合ったことがある」が 35.0%、「1 詳しく話し合っている」が 3.8%となっている。

前回調査と比較すると、「3 全く話し合ったことがない」では前回調査より 8.0ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「3 全く話し合ったことがない」について男女別にみると、男性が 65.8%、女性が 57.4%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が 65.4%で最も高くなっている。

問23
SA

あなたが最期を迎えたいと思う場所はどこですか。

	(n=1,439)		(n=1,478)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 病院などの医療施設	347	24.1%	254	17.2%
2 自宅	737	51.2%	736	49.8%
3 病院	-	-	123	8.3%
4 子どもの家	3	0.2%	4	0.3%
5 兄弟姉妹など親族の家	2	0.1%	5	0.3%
6 高齢者向けのケア付き住宅	31	2.2%	45	3.0%
7 特別養護老人ホームなどの福祉施設	58	4.0%	59	4.0%
8 その他	10	0.7%	9	0.6%
9 わからない	251	17.4%	243	16.4%
計	1,439	100.0%	1,478	100.0%

※ 今回調査では「3 病院」の選択肢はなし

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=657)		女性 (n=778)		65～69歳 (n=418)		70～74歳 (n=455)		75～79歳 (n=283)		80～84歳 (n=147)		85歳以上 (n=127)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	136	20.7%	209	26.9%	99	23.7%	114	25.1%	66	23.3%	38	25.9%	27	21.3%
2	389	59.2%	347	44.6%	198	47.4%	242	53.2%	142	50.2%	82	55.8%	69	54.3%
4	1	0.2%	2	0.3%	1	0.2%	0	0.0%	1	0.4%	0	0.0%	1	0.8%
5	1	0.2%	1	0.1%	0	0.0%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.8%
6	5	0.8%	26	3.3%	12	2.9%	8	1.8%	6	2.1%	0	0.0%	5	3.9%
7	24	3.7%	34	4.4%	19	4.5%	11	2.4%	21	7.4%	3	2.0%	4	3.1%
8	4	0.6%	6	0.8%	5	1.2%	3	0.7%	2	0.7%	0	0.0%	0	0.0%
9	97	14.8%	153	19.7%	84	20.1%	76	16.7%	45	15.9%	24	16.3%	20	15.7%
計	657	100.0%	778	100.0%	418	100.0%	455	100.0%	283	100.0%	147	100.0%	127	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=362)		伊集院 (n=651)		日吉 (n=153)		吹上 (n=257)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	91	25.1%	160	24.6%	34	22.2%	57	22.2%
2	179	49.4%	332	51.0%	80	52.3%	136	52.9%
4	0	0.0%	1	0.2%	1	0.7%	1	0.4%
5	1	0.3%	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%
6	8	2.2%	16	2.5%	1	0.7%	6	2.3%
7	7	1.9%	29	4.5%	11	7.2%	11	4.3%
8	2	0.6%	3	0.5%	1	0.7%	4	1.6%
9	74	20.4%	109	16.7%	25	16.3%	42	16.3%
計	362	100.0%	651	100.0%	153	100.0%	257	100.0%

全体では、「2 自宅」が51.2%と最も高く、次いで「1 病院などの医療施設」が24.1%、「9 わからない」が17.4%となっている。

前回調査と比較すると、「1 病院などの医療施設」では前回調査より6.9ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「2 自宅」について男女別にみると、男性が59.2%、女性が44.6%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、80～84歳の割合が55.8%で最も高くなっている。

問24 あなたは、ご自身の死に近い場合に受けたい医療・療養や、受けたくない医療・療養について、どのような情報源から情報を得たいと思いますか。

(n=1,536)

	今回調査	
	回答数	割合
1 新聞	358	23.3%
2 雑誌	75	4.9%
3 書籍	100	6.5%
4 テレビ	451	29.4%
5 ラジオ	61	4.0%
6 インターネット	178	11.6%
7 研修会や講演会	110	7.2%
8 医療機関・介護施設	876	57.0%
9 自治体(都道府県・市町村)	402	26.2%
10 その他	40	2.6%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	184	26.8%	174	20.8%	88	20.1%	125	26.2%	73	24.3%	39	23.9%	32	22.7%
2	33	4.8%	42	5.0%	29	6.6%	28	5.9%	13	4.3%	1	0.6%	4	2.8%
3	44	6.4%	56	6.7%	31	7.1%	41	8.6%	18	6.0%	6	3.7%	4	2.8%
4	216	31.4%	233	27.8%	131	30.0%	146	30.5%	91	30.2%	39	23.9%	40	28.4%
5	28	4.1%	33	3.9%	20	4.6%	20	4.2%	6	2.0%	7	4.3%	8	5.7%
6	100	14.6%	78	9.3%	95	21.7%	54	11.3%	22	7.3%	5	3.1%	2	1.4%
7	39	5.7%	70	8.4%	38	8.7%	31	6.5%	20	6.6%	15	9.2%	5	3.5%
8	383	55.7%	490	58.5%	268	61.3%	293	61.3%	171	56.8%	76	46.6%	63	44.7%
9	179	26.1%	222	26.5%	126	28.8%	139	29.1%	77	25.6%	39	23.9%	17	12.1%
10	19	2.8%	21	2.5%	7	1.6%	11	2.3%	7	2.3%	9	5.5%	6	4.3%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	89	23.1%	174	25.5%	36	22.0%	56	19.9%
2	17	4.4%	45	6.6%	4	2.4%	8	2.8%
3	25	6.5%	51	7.5%	5	3.0%	19	6.8%
4	117	30.4%	215	31.5%	42	25.6%	72	25.6%
5	10	2.6%	33	4.8%	6	3.7%	12	4.3%
6	42	10.9%	92	13.5%	16	9.8%	28	10.0%
7	24	6.2%	54	7.9%	9	5.5%	21	7.5%
8	205	53.2%	397	58.1%	103	62.8%	160	56.9%
9	96	24.9%	174	25.5%	49	29.9%	82	29.2%
10	12	3.1%	14	2.0%	5	3.0%	8	2.8%

全体では、「8 医療機関・介護施設」が57.0%と最も高く、次いで「4 テレビ」が29.4%、「9 自治体(都道府県・市町村)」が26.2%となっている。

全体で最も割合の高い「8 医療機関・介護施設」について男女別にみると、男性が55.7%、女性が58.5%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、65～74歳の割合が61.3%で最も高くなっている。

6 介護予防への取組について

問25 SA	あなたは、「介護予防」という言葉を聞いたことがありますか。
-----------	-------------------------------

	(n=1,406)		(n=1,469)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 聞いたことがある	964	68.6%	998	67.9%
2 聞いたことがない	442	31.4%	471	32.1%
計	1,406	100.0%	1,469	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=647)		女性 (n=755)		65～69歳 (n=417)		70～74歳 (n=452)		75～79歳 (n=270)		80～84歳 (n=141)		85歳以上 (n=117)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	401	62.0%	559	74.0%	284	68.1%	328	72.6%	181	67.0%	99	70.2%	65	55.6%
2	246	38.0%	196	26.0%	133	31.9%	124	27.4%	89	33.0%	42	29.8%	52	44.4%
計	647	100.0%	755	100.0%	417	100.0%	452	100.0%	270	100.0%	141	100.0%	117	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=356)		伊集院 (n=631)		日吉 (n=155)		吹上 (n=246)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	239	67.1%	447	70.8%	99	63.9%	165	67.1%
2	117	32.9%	184	29.2%	56	36.1%	81	32.9%
計	356	100.0%	631	100.0%	155	100.0%	246	100.0%

全体では、「1 聞いたことがある」が68.6%、「2 聞いたことがない」が31.4%となっている。
前回調査と比較すると、大きな差異はみられない。

「1 聞いたことがある」について男女別にみると、男性が62.0%、女性が74.0%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、70～74歳の割合が72.6%で最も高くなっている。

問26 介護予防のための取組について、今後、県や市町村において特にどのような取組に力を入れてほしいですか。

	(n=1,536)		(n=1,562)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 運動・転倒予防に関すること	922	60.0%	807	51.7%
2 栄養改善に関すること	535	34.8%	503	32.2%
3 口腔機能向上に関すること	295	19.2%	234	15.0%
4 閉じこもりの予防・支援に関すること	370	24.1%	418	26.8%
5 認知症の予防・支援に関すること	792	51.6%	721	46.2%
6 うつ病の予防・支援に関すること	236	15.4%	251	16.1%

具体的取組

- 1 … 筋肉を使う運動、バランストレーニング、有酸素運動、ストレッチなど
- 2 … 低栄養状態や病気の予防のための食事内容や調理方法など
- 3 … 口腔の健康を保つための指導や摂食・嚥下機能(飲み込み)など
- 4 … 居宅に閉じこもりがちな人に対し、交流の場の提供や地域における趣味やボランティア活動などへの参加を促すこと
- 5 … 認知症予防に関心のある人や軽度の認知障害のある人に対し、認知機能訓練や趣味活動等のプログラムを行うこと
- 6 … 心の健康相談や訪問による個別支援等を行うこと

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	392	57.1%	526	62.8%	285	65.2%	284	59.4%	177	58.8%	93	57.1%	76	53.9%
2	222	32.3%	311	37.2%	167	38.2%	170	35.6%	103	34.2%	46	28.2%	46	32.6%
3	112	16.3%	181	21.6%	92	21.1%	82	17.2%	67	22.3%	34	20.9%	18	12.8%
4	146	21.3%	221	26.4%	127	29.1%	112	23.4%	73	24.3%	35	21.5%	19	13.5%
5	370	53.9%	420	50.2%	237	54.2%	271	56.7%	145	48.2%	77	47.2%	57	40.4%
6	95	13.8%	139	16.6%	93	21.3%	73	15.3%	35	11.6%	20	12.3%	11	7.8%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	241	62.6%	413	60.5%	96	58.5%	161	57.3%
2	127	33.0%	250	36.6%	61	37.2%	92	32.7%
3	77	20.0%	138	20.2%	24	14.6%	53	18.9%
4	82	21.3%	185	27.1%	35	21.3%	63	22.4%
5	199	51.7%	366	53.6%	87	53.0%	133	47.3%
6	60	15.6%	106	15.5%	19	11.6%	48	17.1%

全体では、「1 運動・転倒予防に関すること」が 60.0%と最も高く、次いで「5 認知症の予防・支援に関すること」が 51.6%、「2 栄養改善に関すること」が 34.8%となっている。

前回調査と比較すると、「1 運動・転倒予防に関すること」では前回調査より 8.3 ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「1 運動・転倒予防に関すること」について男女別にみると、男性が 57.1%、女性が 62.8%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、65～69歳の割合が 65.2%で最も高くなっている。

問27
MA

日常生活で心がけていることはありますか。

	(n=1,536)		(n=1,562)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 病気の悪化や骨折・転倒をしないように気をつけている	1,141	74.3%	1,106	70.8%
2 家事(仕事)などをするようにしている	922	60.0%	842	53.9%
3 運動や趣味活動などをするようにしている	753	49.0%	739	47.3%
4 健康に関する教室などに参加するようにしている	142	9.2%	188	12.0%
5 規則正しい生活をするようにしている	816	53.1%	761	48.7%
6 何事もくよくよしないようにしている	625	40.7%	629	40.3%
7 栄養管理に心がけている	547	35.6%	503	32.2%
8 人との交流や外出をするようにしている	585	38.1%	651	41.7%
9 その他	16	1.0%	20	1.3%
10 特に気を付けていない	39	2.5%	56	3.6%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	467	68.0%	670	80.0%	282	64.5%	365	76.4%	235	78.1%	130	79.8%	120	85.1%
2	334	48.6%	583	69.7%	266	60.9%	287	60.0%	192	63.8%	98	60.1%	71	50.4%
3	360	52.4%	388	46.4%	206	47.1%	268	56.1%	164	54.5%	62	38.0%	47	33.3%
4	35	5.1%	105	12.5%	24	5.5%	46	9.6%	34	11.3%	24	14.7%	11	7.8%
5	344	50.1%	469	56.0%	240	54.9%	267	55.9%	165	54.8%	75	46.0%	64	45.4%
6	248	36.1%	373	44.6%	167	38.2%	200	41.8%	139	46.2%	68	41.7%	45	31.9%
7	188	27.4%	355	42.4%	149	34.1%	165	34.5%	119	39.5%	60	36.8%	47	33.3%
8	215	31.3%	366	43.7%	141	32.3%	207	43.3%	132	43.9%	53	32.5%	44	31.2%
9	7	1.0%	9	1.1%	6	1.4%	6	1.3%	3	1.0%	1	0.6%	0	0.0%
10	25	3.6%	14	1.7%	21	4.8%	10	2.1%	5	1.7%	3	1.8%	0	0.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	293	76.1%	525	76.9%	113	68.9%	196	69.8%
2	235	61.0%	427	62.5%	89	54.3%	162	57.7%
3	184	47.8%	370	54.2%	67	40.9%	123	43.8%
4	37	9.6%	64	9.4%	17	10.4%	23	8.2%
5	205	53.2%	379	55.5%	90	54.9%	135	48.0%
6	161	41.8%	269	39.4%	69	42.1%	118	42.0%
7	139	36.1%	255	37.3%	51	31.1%	93	33.1%
8	142	36.9%	279	40.8%	62	37.8%	95	33.8%
9	5	1.3%	6	0.9%	4	2.4%	1	0.4%
10	9	2.3%	17	2.5%	4	2.4%	7	2.5%

全体では、「1 病気の悪化や骨折・転倒をしないように気をつけている」が74.3%と最も高く、次いで「2 家事(仕事)などをするようにしている」が60.0%、「5 規則正しい生活をするようにしている」が53.1%となっている。
前回調査と比較すると、「2 家事(仕事)などをするようにしている」では前回調査より6.1ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「1 病気の悪化や骨折・転倒をしないように気をつけている」について男女別にみると、男性が68.0%、女性が80.0%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が85.1%で最も高くなっている。

問28
SA

自分で内服する薬の管理をしていますか。

(n=1,481)

		今回調査	
		回答数	割合
1	できるし、している	1,238	83.6%
2	できるけどしていない	21	1.4%
3	できない	8	0.5%
4	内服する薬はない	214	14.4%
計		1,481	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=668)		女性 (n=808)		65～69歳 (n=428)		70～74歳 (n=470)		75～79歳 (n=292)		80～84歳 (n=151)		85歳以上 (n=131)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	555	83.1%	679	84.0%	321	75.0%	394	83.8%	264	90.4%	136	90.1%	116	88.5%
2	14	2.1%	7	0.9%	6	1.4%	4	0.9%	5	1.7%	2	1.3%	4	3.1%
3	5	0.7%	3	0.4%	1	0.2%	1	0.2%	0	0.0%	2	1.3%	4	3.1%
4	94	14.1%	119	14.7%	100	23.4%	71	15.1%	23	7.9%	11	7.3%	7	5.3%
計	668	100.0%	808	100.0%	428	100.0%	470	100.0%	292	100.0%	151	100.0%	131	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=377)		伊集院 (n=665)		日吉 (n=157)		吹上 (n=264)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	320	84.9%	563	84.7%	132	84.1%	208	78.8%
2	3	0.8%	9	1.4%	1	0.6%	8	3.0%
3	1	0.3%	4	0.6%	0	0.0%	2	0.8%
4	53	14.1%	89	13.4%	24	15.3%	46	17.4%
計	377	100.0%	665	100.0%	157	100.0%	264	100.0%

全体では、「1 できるし、している」が83.6%と最も高く、次いで「4 内服する薬はない」が14.4%、「2 できるけどしていない」が1.4%となっている。

全体で最も割合の高い「1 できるし、している」について男女別にみると、男性が83.1%、女性が84.0%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、75～79歳の割合が90.4%で最も高くなっている。

問29	パソコンやスマートフォン等を使用していますか。
SA	

(n=1,477)

		今回調査	
		回答数	割合
1	持っていて、毎日使用している	768	52.0%
2	持っているが、あまり使用していない	260	17.6%
3	持っていない	449	30.4%
計		1,477	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=669)		女性 (n=803)		65～69歳 (n=428)		70～74歳 (n=470)		75～79歳 (n=292)		80～84歳 (n=148)		85歳以上 (n=130)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	354	52.9%	411	51.2%	331	77.3%	264	56.2%	124	42.5%	31	20.9%	12	9.2%
2	129	19.3%	131	16.3%	44	10.3%	105	22.3%	63	21.6%	31	20.9%	17	13.1%
3	186	27.8%	261	32.5%	53	12.4%	101	21.5%	105	36.0%	86	58.1%	101	77.7%
計	669	100.0%	803	100.0%	428	100.0%	470	100.0%	292	100.0%	148	100.0%	130	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=376)		伊集院 (n=664)		日吉 (n=159)		吹上 (n=261)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	186	49.5%	375	56.5%	79	49.7%	122	46.7%
2	66	17.6%	110	16.6%	22	13.8%	60	23.0%
3	124	33.0%	179	27.0%	58	36.5%	79	30.3%
計	376	100.0%	664	100.0%	159	100.0%	261	100.0%

全体では、「1 持っていて、毎日使用している」が52.0%と最も高く、次いで「3 持っていない」が30.4%、「2 持っているが、あまり使用していない」が17.6%となっている。

全体で最も割合の高い「1 持っていて、毎日使用している」について男女別にみると、男性が52.9%、女性が51.2%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、65～69歳の割合が77.3%で最も高くなっている。

7 認知症について

問30 SA 認知症の症状がある又は家族に認知症の症状がある人がいますか。

		(n=1,462)		(n=1,487)	
		今回調査		前回調査(R1)	
		回答数	割合	回答数	割合
1	はい	119	8.1%	130	8.7%
2	いいえ	1,343	91.9%	1,357	91.3%
計		1,462	100.0%	1,487	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=659)		女性 (n=799)		65～69歳 (n=425)		70～74歳 (n=458)		75～79歳 (n=290)		80～84歳 (n=151)		85歳以上 (n=129)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	49	7.4%	69	8.6%	33	7.8%	37	8.1%	14	4.8%	13	8.6%	21	16.3%
2	610	92.6%	730	91.4%	392	92.2%	421	91.9%	276	95.2%	138	91.4%	108	83.7%
計	659	100.0%	799	100.0%	425	100.0%	458	100.0%	290	100.0%	151	100.0%	129	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=372)		伊集院 (n=655)		日吉 (n=158)		吹上 (n=261)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	36	9.7%	47	7.2%	9	5.7%	25	9.6%
2	336	90.3%	608	92.8%	149	94.3%	236	90.4%
計	372	100.0%	655	100.0%	158	100.0%	261	100.0%

全体では、「2 いいえ」とする割合が91.9%、「1 はい」が8.1%となっている。

前回調査と比較すると、大きな差異はみられない。

「2 いいえ」について男女別にみると、男性が92.6%、女性が91.4%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、75～79歳の割合が95.2%で最も高くなっている。

問31 あなたは、「認知症」について、不安なことや心配なことがありますか。不安なことや心配なことがある場合には、どのようなことですか。

		(n=1,536)		(n=1,562)	
		今回調査		前回調査(R1)	
		回答数	割合	回答数	割合
1	自分のことで、最近「もの忘れ」があり認知症ではないかと心配である	269	17.5%	273	17.5%
2	家族のことで、最近「もの忘れ」が多くなるなど「おかしいな？」と感じるが、単なる「もの忘れ」なのか、認知症なのかわからない	190	12.4%	172	11.0%
3	自分や家族が認知症にならないか心配である	714	46.5%	725	46.4%
4	心配事を相談したくてもどこに相談したらよいかわからない	73	4.8%	92	5.9%
5	認知症になったときの対応や介護の仕方がわからない	338	22.0%	344	22.0%
6	その他	68	4.4%	62	4.0%
7	不安なことや心配なことはない	325	21.2%	315	20.2%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	102	14.8%	167	20.0%	60	13.7%	80	16.7%	52	17.3%	38	23.3%	38	27.0%
2	93	13.5%	96	11.5%	49	11.2%	62	13.0%	35	11.6%	25	15.3%	16	11.3%
3	307	44.7%	405	48.4%	224	51.3%	241	50.4%	132	43.9%	71	43.6%	42	29.8%
4	35	5.1%	38	4.5%	19	4.3%	26	5.4%	16	5.3%	4	2.5%	7	5.0%
5	177	25.8%	161	19.2%	97	22.2%	117	24.5%	69	22.9%	33	20.2%	22	15.6%
6	29	4.2%	38	4.5%	17	3.9%	20	4.2%	14	4.7%	9	5.5%	7	5.0%
7	172	25.0%	151	18.0%	105	24.0%	104	21.8%	65	21.6%	19	11.7%	31	22.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	71	18.4%	114	16.7%	27	16.5%	55	19.6%
2	56	14.5%	77	11.3%	19	11.6%	37	13.2%
3	171	44.4%	345	50.5%	73	44.5%	117	41.6%
4	16	4.2%	40	5.9%	3	1.8%	14	5.0%
5	79	20.5%	172	25.2%	32	19.5%	53	18.9%
6	22	5.7%	24	3.5%	9	5.5%	12	4.3%
7	83	21.6%	147	21.5%	34	20.7%	55	19.6%

全体では、「3 自分や家族が認知症にならないか心配である」が 46.5%と最も高く、次いで「5 認知症になったときの対応や介護の仕方がわからない」が 22.0%、「7 不安なことや心配なことはない」が 21.2%となっている。

前回調査と比較すると、大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「3 自分や家族が認知症にならないか心配である」について男女別にみると、男性が 44.7%、女性が 48.4%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、65～69歳の割合が 51.3%で最も高くなっている。

問32
MA

あなたは、認知症の相談窓口を知っていますか。知っている場合、どの相談窓口を知っていますか。

	(n=1,536)		(n=1,562)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 地域包括支援センター	516	33.6%	571	36.6%
2 市町村	396	25.8%	350	22.4%
3 保健所	117	7.6%	97	6.2%
4 医療機関	441	28.7%	411	26.3%
5 認知症疾患医療センター	90	5.9%	127	8.1%
6 認知症の人と家族の会	82	5.3%	81	5.2%
7 その他	13	0.8%	19	1.2%
8 知らない	574	37.4%	572	36.6%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	187	27.2%	326	38.9%	157	35.9%	165	34.5%	110	36.5%	52	31.9%	28	19.9%
2	167	24.3%	229	27.4%	130	29.7%	144	30.1%	70	23.3%	31	19.0%	21	14.9%
3	38	5.5%	78	9.3%	37	8.5%	43	9.0%	22	7.3%	9	5.5%	5	3.5%
4	176	25.6%	263	31.4%	148	33.9%	152	31.8%	81	26.9%	37	22.7%	20	14.2%
5	33	4.8%	57	6.8%	24	5.5%	34	7.1%	16	5.3%	8	4.9%	8	5.7%
6	18	2.6%	63	7.5%	33	7.6%	23	4.8%	14	4.7%	8	4.9%	2	1.4%
7	5	0.7%	8	1.0%	3	0.7%	5	1.0%	2	0.7%	1	0.6%	2	1.4%
8	309	45.0%	264	31.5%	156	35.7%	169	35.4%	114	37.9%	64	39.3%	69	48.9%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	120	31.2%	249	36.5%	58	35.4%	81	28.8%
2	101	26.2%	168	24.6%	54	32.9%	70	24.9%
3	28	7.3%	41	6.0%	17	10.4%	31	11.0%
4	120	31.2%	195	28.6%	52	31.7%	70	24.9%
5	21	5.5%	38	5.6%	15	9.1%	16	5.7%
6	24	6.2%	39	5.7%	8	4.9%	11	3.9%
7	3	0.8%	5	0.7%	0	0.0%	5	1.8%
8	152	39.5%	257	37.6%	58	35.4%	101	35.9%

全体では、「8 知らない」が37.4%と最も高く、次いで「1 地域包括支援センター」が33.6%、「4 医療機関」が28.7%となっている。

前回調査と比較すると、「2 市町村」では前回調査より3.4ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「8 知らない」について男女別にみると、男性が45.0%、女性が31.5%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が48.9%で最も高くなっている。

あなたは、もし認知症と思われる方が近くにいたら、どのように接したいと思いますか。

	(n=1,536)		(n=1,562)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 ご家族に声をかけ相談にのる	462	30.1%	408	26.1%
2 民生委員に相談する	567	36.9%	591	37.8%
3 地域包括支援センターや市町村に相談する	388	25.3%	373	23.9%
4 どう接して良いかわからないので、特に何もしない	302	19.7%	309	19.8%
5 本人、家族が気の毒なのでそっとしておく	106	6.9%	130	8.3%
6 その他	118	7.7%	129	8.3%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65～69歳 (n=437)		70～74歳 (n=478)		75～79歳 (n=301)		80～84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	205	29.8%	255	30.5%	139	31.8%	155	32.4%	86	28.6%	40	24.5%	37	26.2%
2	232	33.8%	332	39.7%	148	33.9%	202	42.3%	111	36.9%	59	36.2%	40	28.4%
3	172	25.0%	214	25.6%	118	27.0%	128	26.8%	76	25.2%	40	24.5%	22	15.6%
4	159	23.1%	142	17.0%	101	23.1%	86	18.0%	59	19.6%	29	17.8%	26	18.4%
5	55	8.0%	51	6.1%	22	5.0%	33	6.9%	22	7.3%	17	10.4%	10	7.1%
6	51	7.4%	67	8.0%	42	9.6%	31	6.5%	21	7.0%	11	6.7%	13	9.2%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	126	32.7%	202	29.6%	51	31.1%	75	26.7%
2	145	37.7%	230	33.7%	75	45.7%	111	39.5%
3	83	21.6%	178	26.1%	44	26.8%	80	28.5%
4	75	19.5%	154	22.5%	23	14.0%	47	16.7%
5	15	3.9%	53	7.8%	13	7.9%	21	7.5%
6	35	9.1%	54	7.9%	10	6.1%	18	6.4%

全体では、「2 民生委員に相談する」が 36.9%と最も高く、次いで「1 ご家族に声をかけ相談にのる」が 30.1%、「3 地域包括支援センターや市町村に相談する」が 25.3%となっている。

前回調査と比較すると、「1 ご家族に声をかけ相談にのる」では前回調査より4ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「2 民生委員に相談する」について男女別にみると、男性が 33.8%、女性が 39.7%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、70～74歳の割合が 42.3%で最も高くなっている。

問34
SA

あなたは、認知症サポーター※について知っていますか。

	(n=1,440)		(n=1,453)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 認知症サポーター養成講座を受けたことがある	91	6.3%	97	6.7%
2 言葉は聞いたことがある	576	40.0%	557	38.3%
3 聞いたことがない	773	53.7%	799	55.0%
計	1,440	100.0%	1,453	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=653)		女性 (n=782)		65～69歳 (n=424)		70～74歳 (n=459)		75～79歳 (n=277)		80～84歳 (n=148)		85歳以上 (n=123)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	19	2.9%	71	9.1%	26	6.1%	31	6.8%	18	6.5%	9	6.1%	5	4.1%
2	237	36.3%	338	43.2%	185	43.6%	182	39.7%	103	37.2%	58	39.2%	46	37.4%
3	397	60.8%	373	47.7%	213	50.2%	246	53.6%	156	56.3%	81	54.7%	72	58.5%
計	653	100.0%	782	100.0%	424	100.0%	459	100.0%	277	100.0%	148	100.0%	123	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=360)		伊集院 (n=653)		日吉 (n=155)		吹上 (n=255)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	19	5.3%	42	6.4%	13	8.4%	16	6.3%
2	146	40.6%	258	39.5%	68	43.9%	98	38.4%
3	195	54.2%	353	54.1%	74	47.7%	141	55.3%
計	360	100.0%	653	100.0%	155	100.0%	255	100.0%

※ 「認知症サポーター」とは、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守り、支援する応援者のことをいう。市町村や職域などで実施されている認知症サポーター養成講座の受講が必要となる。

全体では、「3 聞いたことがない」が53.7%と最も高く、次いで「2 言葉は聞いたことがある」が40.0%、「1 認知症サポーター養成講座を受けたことがある」が6.3%となっている。

前回調査と比較すると、大きな差異はみられない。

全体で最も割合の高い「3 聞いたことがない」について男女別にみると、男性が60.8%、女性が47.7%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が58.5%で最も高くなっている。

※問34で「1」とした回答者のみ

問35 MA 認知症サポーター養成講座を受講後に、どのような活動を行いましたか。

	(n=91)		(n=97)	
	今回調査		前回調査(R1)	
	回答数	割合	回答数	割合
1 認知症カフェ・サロンの開催または参加	13	14.3%	15	15.5%
2 認知症の方や家族への声かけ	24	26.4%	31	32.0%
3 地域の見守り活動への参加	20	22.0%	23	23.7%
4 「認知症サポーター養成講座」の開催協力	10	11.0%	15	15.5%
5 SOSネットワーク等へ協力者としての登録	0	0.0%	0	0.0%
6 通所施設、入居施設等の行事協力	7	7.7%	10	10.3%
7 自分が働く店舗等へ来店する認知症の方への配慮	5	5.5%	2	2.1%
8 その他	9	9.9%	6	6.2%
9 活動をしたことがない	32	35.2%	31	32.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=19)		女性 (n=71)		65～69歳 (n=26)		70～74歳 (n=31)		75～79歳 (n=18)		80～84歳 (n=9)		85歳以上 (n=5)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	3	15.8%	10	14.1%	4	15.4%	2	6.5%	5	27.8%	1	11.1%	1	20.0%
2	4	21.1%	19	26.8%	6	23.1%	6	19.4%	5	27.8%	4	44.4%	2	40.0%
3	7	36.8%	13	18.3%	6	23.1%	6	19.4%	4	22.2%	2	22.2%	2	40.0%
4	0	0.0%	10	14.1%	4	15.4%	3	9.7%	2	11.1%	1	11.1%	0	0.0%
5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6	0	0.0%	7	9.9%	3	11.5%	4	12.9%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
7	0	0.0%	5	7.0%	2	7.7%	3	9.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
8	0	0.0%	9	12.7%	4	15.4%	4	12.9%	1	5.6%	0	0.0%	0	0.0%
9	7	36.8%	25	35.2%	6	23.1%	13	41.9%	8	44.4%	1	11.1%	3	60.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=19)		伊集院 (n=42)		日吉 (n=13)		吹上 (n=16)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	4	21.1%	8	19.0%	1	7.7%	0	0.0%
2	5	26.3%	12	28.6%	4	30.8%	2	12.5%
3	3	15.8%	10	23.8%	4	30.8%	3	18.8%
4	3	15.8%	4	9.5%	2	15.4%	1	6.3%
5	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%
6	0	0.0%	3	7.1%	3	23.1%	1	6.3%
7	1	5.3%	2	4.8%	1	7.7%	1	6.3%
8	0	0.0%	5	11.9%	3	23.1%	1	6.3%
9	7	36.8%	14	33.3%	2	15.4%	9	56.3%

全体では、「9 活動をしたことがない」が35.2%と最も高く、次いで「2 認知症の方や家族への声かけ」が26.4%、「3 地域の見守り活動への参加」が22.0%となっている。

前回調査と比較すると、「2 認知症の方や家族への声かけ」では前回調査より5.6ポイント減少している。

全体で最も割合の高い「9 活動をしたことがない」について男女別にみると、男性が36.8%、女性が35.2%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、85歳以上の割合が60.0%で最も高くなっている。

8 高齢社会対策への取組等について

問36 MA 高齢者が住み慣れた場所で安心して暮らしていける地域づくりに向けて、県や市町村は、特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。

	(n=1,536)		(n=1,562)	
	今回調査 回答数	割合	前回調査(R1) 回答数	割合
1 高齢者の生きがいづくり・ボランティア活動など様々な社会活動への参加の促進	337	21.9%	330	21.1%
2 高齢者が生涯働き続けられる環境づくり(就労の場の確保、技術・技能・経験を活かした就労のあっせん、支援の仕組みづくり等)	355	23.1%	328	21.0%
3 健康づくり、介護予防や認知症予防のための取組	503	32.7%	543	34.8%
4 在宅での生活を続けられるような多様な福祉サービスや介護サービスの整備	764	49.7%	710	45.5%
5 特別養護老人ホームなどの施設サービスの整備	263	17.1%	261	16.7%
6 地域における見守り活動の促進	362	23.6%	361	23.1%
7 成年後見制度や高齢者虐待防止など高齢者の権利擁護	34	2.2%	33	2.1%
8 高齢者に対する犯罪(窃盗、詐欺等)や交通事故防止の対策	146	9.5%	185	11.8%
9 高齢者の身体が不自由になっても生活できる住宅の整備	328	21.4%	323	20.7%
10 高齢者の外出・利用に配慮した公共交通機関の整備や公共施設等(道路を含む)におけるバリアフリー化	417	27.1%	440	28.2%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=687)		女性 (n=837)		65~69歳 (n=437)		70~74歳 (n=478)		75~79歳 (n=301)		80~84歳 (n=163)		85歳以上 (n=141)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	153	22.3%	182	21.7%	101	23.1%	115	24.1%	56	18.6%	32	19.6%	29	20.6%
2	187	27.2%	165	19.7%	146	33.4%	110	23.0%	53	17.6%	25	15.3%	15	10.6%
3	240	34.9%	262	31.3%	143	32.7%	162	33.9%	101	33.6%	47	28.8%	49	34.8%
4	318	46.3%	445	53.2%	210	48.1%	246	51.5%	159	52.8%	78	47.9%	69	48.9%
5	116	16.9%	146	17.4%	82	18.8%	94	19.7%	47	15.6%	22	13.5%	16	11.3%
6	152	22.1%	209	25.0%	102	23.3%	109	22.8%	77	25.6%	42	25.8%	29	20.6%
7	16	2.3%	18	2.2%	7	1.6%	14	2.9%	6	2.0%	6	3.7%	1	0.7%
8	69	10.0%	77	9.2%	39	8.9%	45	9.4%	33	11.0%	19	11.7%	10	7.1%
9	131	19.1%	197	23.5%	102	23.3%	102	21.3%	54	17.9%	35	21.5%	34	24.1%
10	174	25.3%	241	28.8%	131	30.0%	136	28.5%	89	29.6%	31	19.0%	25	17.7%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=385)		伊集院 (n=683)		日吉 (n=164)		吹上 (n=281)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	77	20.0%	159	23.3%	36	22.0%	62	22.1%
2	88	22.9%	162	23.7%	38	23.2%	62	22.1%
3	131	34.0%	229	33.5%	55	33.5%	82	29.2%
4	174	45.2%	362	53.0%	82	50.0%	137	48.8%
5	59	15.3%	122	17.9%	38	23.2%	42	14.9%
6	90	23.4%	155	22.7%	40	24.4%	73	26.0%
7	7	1.8%	18	2.6%	3	1.8%	6	2.1%
8	43	11.2%	64	9.4%	12	7.3%	25	8.9%
9	77	20.0%	160	23.4%	34	20.7%	55	19.6%
10	99	25.7%	190	27.8%	48	29.3%	75	26.7%

全体では、「4 在宅での生活を続けられるような多様な福祉サービスや介護サービスの整備」が49.7%と最も高く、次いで「3 健康づくり、介護予防や認知症予防のための取組」が32.7%、「10 高齢者の外出・利用に配慮した公共交通機関の整備や公共施設等(道路を含む)におけるバリアフリー化」が27.1%となっている。

前回調査と比較すると、「4 在宅での生活を続けられるような多様な福祉サービスや介護サービスの整備」では前回調査より4.2ポイント増加している。

全体で最も割合の高い「4 在宅での生活を続けられるような多様な福祉サービスや介護サービスの整備」について男女別にみると、男性が46.3%、女性が53.2%となっており、男性よりも女性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、75~79歳の割合が52.8%で最も高くなっている。

9 日常生活の満足度について

問37	あなたは、現在の生活について満足していますか。
SA	

(n=1,454)

		今回調査	
		回答数	割合
1	満足している	439	30.2%
2	まあ満足している	911	62.7%
3	やや不満である	87	6.0%
4	不満である	17	1.2%
計		1,454	100.0%

	男女別				年齢階層別									
	男性 (n=658)		女性 (n=791)		65～69歳 (n=421)		70～74歳 (n=459)		75～79歳 (n=288)		80～84歳 (n=150)		85歳以上 (n=128)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	178	27.1%	260	32.9%	134	31.8%	142	30.9%	82	28.5%	39	26.0%	40	31.3%
2	420	63.8%	488	61.7%	261	62.0%	278	60.6%	189	65.6%	99	66.0%	79	61.7%
3	50	7.6%	36	4.6%	22	5.2%	31	6.8%	16	5.6%	9	6.0%	8	6.3%
4	10	1.5%	7	0.9%	4	1.0%	8	1.7%	1	0.3%	3	2.0%	1	0.8%
計	658	100.0%	791	100.0%	421	100.0%	459	100.0%	288	100.0%	150	100.0%	128	100.0%

	日常生活圏域別							
	東市来 (n=365)		伊集院 (n=658)		日吉 (n=151)		吹上 (n=264)	
	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合	回答数	割合
1	128	35.1%	199	30.2%	48	31.8%	59	22.3%
2	210	57.5%	422	64.1%	90	59.6%	181	68.6%
3	21	5.8%	30	4.6%	12	7.9%	21	8.0%
4	6	1.6%	7	1.1%	1	0.7%	3	1.1%
計	365	100.0%	658	100.0%	151	100.0%	264	100.0%

全体では、「2 まあ満足している」が62.72%と最も高く、次いで「1 満足している」が30.2%、「3 やや不満である」が6.0%となっている。

全体で最も割合の高い「2 まあ満足している」について男女別にみると、男性が63.8%、女性が61.7%となっており、女性よりも男性の割合が高くなっている。

また年齢階層別にみると、80～84歳の割合が66.0%で最も高くなっている。